

saka Kyokai engyo

2023.9

No.175

AUTUMN

報告

第70回 通常総会/青年部会2023年度 年次総会
8年ぶりに会長交代/満場一致で可決!

特集

若手女性担当者紹介
工事担当者補助のエキスパートに!

特集

第19回 会員企業紹介
お客さまを第一に、個性ある企業集団を目指す



一般社団法人 日本電設工業協会

令和5年度会員大会

令和5年10月12日 於：大阪府大阪市

会場 帝国ホテル大阪



ええとこ大阪へ、いらっしゃい



一般社団法人 日本電設工業協会
一般社団法人 日本電設工業協会 関西支部



CONTENTS

2023.9 No.175 AUTUMN

一般社団法人 大阪電業協会 会報

表紙を飾るのは、三宝電機株式会社 プラントプロジェクト室 大阪工務部の松永 里夏さんです。2022年4月に入社、実際に現場に出て、現場作業を補佐する業務に日々奮闘中。笑顔がとても素敵なキュートな女性です。工事担当者補助のエキスパートを目指す彼女が、これからの業界を担っていくひとりとして、仕事への情熱と夢を語ってくれました。(P.26)

総務委員会

第70回 通常総会

報告

8年ぶりに会長交代

ともに知恵を絞り、協力して、
業界の健全な発展に貢献しよう！

2

経営委員会

青年部会

青年部会2023年度 年次総会

報告

満場一致で可決！

フレッシュなメンバーへバトンタッチ

5

大阪府内児童養護施設への図書カード贈呈
本と出会うきっかけに
新たな旅立ちへの贈りもの

7

中小部会

中小部会 2023年度からの新体制
中小企業のさらなる発展を願って

8

自社強化につながる部課長クラス研修
安全第一は
現場コミュニケーションから

10

技術・技能委員会

第28回 積算競技大会

女性選手が大活躍！

12

第51回 電気工事士技能競技大会 高校生実技指導講習会
可能性広がる貴重な体験！

14

資材部会

JECA FAIR 2023 ～第71回電設工業展～
サステナブルな社会の実現に向けて！
一歩踏み出す電設技術

16

労務・安全委員会

2023年度 新入社員研修

社会人として新たな一歩を踏み出す君たちへ

18

第51回 安全大会
災害撲滅の誓い

19

労務・安全委員会

人材部会

府内工業系高校への会員企業紹介訪問
中小会員企業の魅力を発信！

21

出前授業

電気工事について一緒に学ぼう！

22

2023年度 電気設備工事業界研究セミナー

あなたの輝ける場所がきっと見つかるはず

24

広報委員会

若手女性担当者紹介

特集

工事担当者補助の エキスパートに！

26

第19回 会員企業紹介

富田電機株式会社

特集

お客さまを第一に、個性ある 企業集団を目指す

28

あなたの自慢ショットを募集「第2回フォト自慢」

これは、いいね！…「自慢大賞」発表

30

読み物



試験分析設備における 空調機更新工事

栗原工業株式会社 杉本 良太 32



歴史と文化が融合する街 『BE KOBE』

株式会社関電工 井下 智仁 34



私の西遊記

三栄電気工業株式会社 一瓢 秀次 36

理事会だより

38

会員往来

42

2023年度 下半期主要行事予定

44



～国や地方自治体が発信している情報を、
どれだけご存知ですか？～

45

会員諸変更届／編集後記

報告

8年振りに会長交代

ともに知恵を絞り、協力して、業界の健全な発展に貢献しよう！



6月13日（火）15時から、ホテル阪急インターナショナル（大阪市北区）4階「紫苑の間」において、第70回通常総会を開催しました。現会員139社中、出席83社、委任状提出46社となり、司会の総務委員会 辻本専門委員が本協会の成立を宣言し、開会しました。

前田会長による開会挨拶の後、会長が議長となり、議事録署名人2名の指名を行い、議事を進行了しました。

前田会長挨拶（全文）

本日は、会員の皆さまにおかれましては、お忙しい中、本総会にご出席をいただき、誠にありがとうございます。

日頃は、本会の活動に多大なご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年度を振り返りますと、コロナ禍にウクライナ危機が重なり引き起こされた物価高騰や円安の進行など、社会経済活動に今までにない不安定さを感じた1年でした。

建設業界では、建設投資は堅調に推移し、コロナ禍の影響による落ち込みの回復がみられたものの、熾烈な競争、資機材の高騰や調達難といった困難な問題に直面しました。



前田会長 開会挨拶

今後とも予断を許さない状況が続くものと思われま

す。関西地区では、大阪・関西万博の開幕まで2年を切り、資材価格の高騰などが影を落とす中、こ

れから準備が加速し、さらに活況を呈すると期待されています。

来年4月からは、建設業に対する罰則付き「時間外労働の上限規制」がいよいよスタートします。

日本電設工業協会では、日本空調衛生工事業協会と共同で、建築工事の工程遅延による設備工事へのしわ寄せに関し、前工程の遅延防止と必要な工程の確保への理解と協力を求め、建設業界団体などに申し入れをしています。

会員の皆さまにおかれましても、自助努力として、労働環境の改善に向けて強い意識を持ち、働き方改革を各現場一つひとつから着実に進めてまいりましょう。

昨年度は、技能競技大会が第50回の節目を迎え、青年部会も設立50周年を迎えた特別な年でした。

今年度は、本会主催行事もコロナ禍前に戻した形で開催したいと考えております。特に、現場を支える担い手の確保が、会員共通の喫緊の課題ですので、入職促進事業には引き続き、注力してまいります。

本会は、今後も関係団体との連携を強化し、会員の皆さまとともに知恵を絞り、協力して、業界の健全な発展に寄与できるよう、事業を推進してまいります。引き続き、ご支援、ご協力をお願い申し上げます。

そして、いよいよ近づいてまいりました。4カ月後の10月には、関西支部が担当する日本電設工業協会会員大会が、ここ大阪で開催されます。関西支部、大阪電業協会が丸一となって、「和」をテーマに元気に開催したいと考えます。格別なるご支援、ご協力を重ねてお願いいたします。

最後になりますが、大阪電業協会の会員各社のご隆盛、そして本日ご出席の皆さまのご健勝、ご多幸を祈念いたしまして、通常総会開会のご挨拶とさせていただきます。

【第1号議案】2022（令和4）年度事業報告の件

土井専務理事から、昨年度の主要な事業活動の説明があり、可決承認された。

- | | |
|--|--|
| <p>(1) 諸会議の開催状況</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 通常総会、青年部会年次総会 ・ 理事会、委員会、部会 <p>(2) 実施事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 技術技能の振興や就労支援事業 ・ ボランティア事業 ・ 特定寄付 | <p>(3) その他事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 人材育成・技術振興事業 ・ 入職促進事業 ・ 調査事業 ・ 会員交流事業 <p>(4) 法人事業</p> |
|--|--|

会員数については、昨年度3社に入会いただき、年度末時点で139社となった。

【第2号議案】2022（令和4）年度収支決算報告および監査報告

土井専務理事から、昨年度の収支決算報告を行い、続いて安藤監事から監査報告があり、可決承認された。

【第3号議案】2023（令和5）年度事業実施計画の件

【第4号議案】2023（令和5）年度収支予算の件

土井専務理事から、両議案を一括した説明があり、可決承認された。

【第5号議案】役員改選の件

議長の名指を受けた、役員選考委員長の網崎常任理事から、役員候補者34名の報告があり、可決承認された。

その後開催された第564回理事会において、正副会長・常任理事・専務理事の選出ならびに委員会の委嘱が行われた。

【報告事項】青年部会報告、中小部会報告

議長から、今回は議案書確認により、両部会からの報告に代えさせていただく旨の発言があった。

以上で全ての審議を終え、第70回通常総会は幕を閉じました。続けて、第28回積算競技大会入賞者の表彰（12ページに記事掲載）を行い、その後、隣の会場に移動し、懇親会を開催しました。

懇親会では、上坂新会長、前田前会長（顧問に就任）から、それぞれ挨拶がありました。



懇親会全景

上坂新会長挨拶（全文）

この度、前田前会長の後を受け、会長という大役を仰せつかりました。

前田前会長におかれましては、8年の間に、人材部会・中小部会の設立をはじめ、入職促進、人材育成など、事業活動の強化・充実に、しっかりと踏み込んだ取り組みを、会員の皆さまとともに展開され、当協会の魅力向上に多大なる貢献をされました。

その後を引き継ぐことは、身に余る光栄であり、その責任の重さに身の引き締まる思いであります。

電設業界における今後の課題については、来年に迫った「時間外労働の規制強化」、そして「魅力ある産業として建設業が持続的に発展していくためには、どうあるべき



上坂新会長 就任挨拶

か」という、乗り越えなければならない命題があります。

昨今の技術者、技能者の高齢化や入職者減少といった状況も踏まえ、未来を担う若い働き手にとって「やりがい・働きがい」を感じ「誇り」を持つことのできる職場環境の整備をしっかりと進めていくことが重要だと認識しています。

そして、こうした取り組みにより、将来にわたって「自ずと人が集まる」業界にしていくことが、もっとも大切なことであると思っております。

多くの諸先輩が築いてこられた歴史と伝統を引き継ぐとともに、協会に期待される社会的使命や役割を認識し、これら一つひとつの課題解決に向け、役員・会員の皆さまと一緒に力を合わせ、大阪の電設業界の発展に、取り組んで参りたいと思います。

最後になりますが、大阪電業協会の益々の発展と、本日も臨席の皆さまのご健勝、ご多幸を祈念しまして、簡単粗辞ではありますが、会長就任のご挨拶とさせていただきます。

2023年度 役員

会 長 上 坂 隆 勇 (株)きんでん
(代表理事)

副 会 長 坂 崎 全 男 住友電設(株) (担当) 経営・技術・技能、労務・安全
// 横 井 正 温 栗原工業(株) (担当) 総務、広報

委 員 会	氏 名	社 名		氏 名	社 名
総務委員会	常任理事 委 員 長 告 野 満 彦	野里電気工業(株)	理 事	坂 本 恵 一	近畿設備(株)
			//	富 永 昌 雄	八千代電設工業(株)
			//	橋 本 博 司	旭電設(株)
			//	遠 竹 泰	(株)ミライト・ワン
経営委員会	常任理事 委 員 長 佐 藤 守 良	(株)きんでん	理 事	尾 倉 修	住友電設(株)
			//	笠 島 浩 一	共栄電業(株)
			//	西 尾 崇	(株)西尾電設
			//	瀧 宏 之	栗原工業(株)
技術・技能委員会	常任理事 委 員 長 森 博 明	三和電気土木工事(株)	理 事	伊 藤 禎 宏	小松電気工業(株)
			//	草 富 保 博	(株)HEXEL Works 大阪支店
			//	大 西 毅	(株)中電工 大阪本部
			//	三 好 泰 弘	(株)九電工 関西支店
労務・安全委員会	常任理事 委 員 長 嶋 田 雅 景	(株)クリハラント	理 事	濱 田 厚 男	浜田電気工業(株)
			//	岩 本 浩 一	(株)キンコー
			//	加 藤 憲 二 郎	(株)トーエネック 大阪本部
			//	岡 田 康 彦	中央電設(株)
			//	田 中 幸 治	エクシオグループ(株) 関西支店
広報委員会	常任理事 委 員 長 早 坂 稔	浅海電気(株)	理 事	一 瓢 秀 次	三栄電気工業(株)
			//	井 下 智 仁	(株)関電工 関西支店
			//	植 谷 信 之	日本ファシリオ(株) 大阪本店
			//	松 井 克 彦	日本電設工業(株) 大阪支店
			//	林 拓 司	ダイダン(株) 大阪本社

監 事	板 東 秀 明	宮崎綜合法律事務所	中小部会長	橋 本 博 司	旭電設(株)
//	安 藤 一 彦	藤井電気工事(株)	資材部会長	嶋 田 雅 景	(株)クリハラント
//	嘉 納 秀 憲	三宝電機(株)	人材部会長	岩 本 浩 一	(株)キンコー
専 務 理 事	土 井 俊 明	事務局	出版部会長	早 坂 稔	浅海電気(株)

報告

青年部会年次総会 満場一致で可決！

フレッシュなメンバーへバトンタッチ



5月12日（金）16時15分から、ホテルグランヴィア大阪（大阪市北区）20階「名庭」において、2023年度青年部会年次総会を開催しました。参加は70社（うち、委任状提出 21社）でした。

総会の冒頭、笠井部会長から挨拶を述べ、ご来賓代表

として網崎経営委員長から、我々青年部会に対する大変有意義なお言葉を頂戴しました。

その後、議長として笠井部会長を選出し、以下の事項について報告及び承認がなされました。



挨拶する笠井部会長



吉年新部会長挨拶

1 2022年度事業報告

長吉副会長から、2022年度年次総会、レクリエーション活動、ボランティア活動、年末反省会、スポーツ大会、各所への寄付、国道清掃活動、入札参加資格申請の受付状況調査について報告があり、可決承認されました。

2 2022年度会計報告

吉年副部会長から会計報告を行い、経営委員会 尾倉理事による会計監査報告を受けた後、可決承認されました。

3 2023年度事業計画（案）

吉年副部会長から報告を行い、可決承認されました。

4 2023年度予算（案）

吉年副部会長から報告を行い、可決承認されました。

5 役員改選

今年度役員改選により、中央電設㈱の吉年 竜太郎さんが、新たに部会長に選出されました。

《2023年度青年部会役員》

		部会長	吉年 竜太郎	中央電設(株)	
副部会長	片山 幸一	西日本電気システム(株)	副部会長	吉富 章貴	東海電設(株)
副部会長	濱田 優紀	栗原工業(株)	副部会長	藤田 岳	三宝電機(株)

《総務委員会》定例会議事運営、年次総会、年末反省会、広報活動

		委員長	古里 侑城	浅海電気(株)	
今井 幸一朗	エクシオグループ(株)		平田 雅彦	(株)ミライト・ワン	
明神 優一	(株)トーエネック		秋山 晃希	大栄電気(株)	

《福祉委員会》ボランティア活動、募金活動

		委員長	小山 涼	(株)大三洋行	
廣瀬 一穂	野里電気工業(株)		南 紘太	住友電設(株)	
岸田 健人	(株)九電工		大倉 暉真	八千代電設工業(株)	

《実務委員会》研修会、入札参加資格審査申請書の受付実施状況調査報告、清掃活動

		委員長	小園 孝太	三和電気土木工事(株)	
幸堀 真樹	日本ファシリオ(株)			藤原 桂吾	東邦電気工業(株)
渡辺 康司	(株)きんでん				

《交流委員会》レクリエーション活動、スポーツ大会

		委員長	橋本 和史	(株)中電工	
井手 直人	共栄電業(株)		増田 拓也	日興電気工業(株)	
福迫 大幸	日本電設工業(株)		原田 龍弥	(株)川瀬電気工業所	

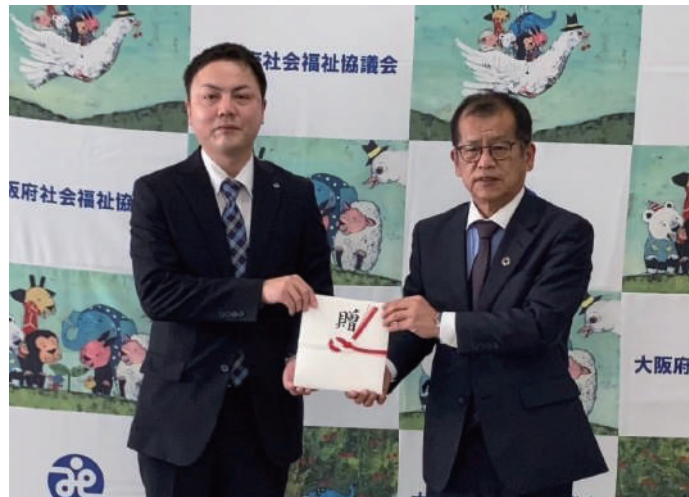
当日は募金活動を行い、皆様からの善意として42,308円の募金を頂戴いたしました。青年部会では、ご承認いただいた今年度事業計画に基づき、着実に活動を実施してまいります。各活動へのご参加を青年部会運営委員一同、心よりお待ちしております。

(片山 記)



3年振りの懇親会

本と出会うきっかけに 新たな旅立ちへの贈りもの



笠井部会長(当時)から目録を贈呈

3月15日(水)、大阪府社会福祉指導センターにおいて、大阪府内児童養護施設への図書カード贈呈を行いました。

これは、青年部会が毎年秋に行うデイキャンプ活動において交流のある、大阪府下の児童養護施設38学園に在籍する児童のうち、めでたく高等学校、専門学校等へ進学さ

れる児童を対象として図書カードを寄贈させていただく活動です。2004年度から毎年実施しており、今回で19年目を迎えました。

昨年度は159名の児童が進学され、総額238,500円の図書カードを贈呈させていただきました。

贈呈式には、大阪府福祉部子ども室家庭支援課から林課長、村上副主査、大阪府社会福祉協議会 児童施設部会から伊山部会長、同協会施設福祉部から梅木部長、塩田主事、岩井様のご出席を賜り、本会経営委員会 網崎委員長、小寺専門委員の立ち会いのもと、青年部会 笠井部会長から大阪府社会福祉協議会 伊山部会長に対して、目録を贈呈しました。

また、この活動に対して大阪府の林課長から、吉村大阪府知事名の感謝状をいただきました。

今回で、累計3,134人の児童に図書カードを贈ることができました。昨今の厳しい社会経済情勢の中、活動の趣旨をご理解下さりご協力いただいた皆様に、この場をお借りしまして改めて厚くお礼申し上げます。

青年部会としましては、この活動を今後も続けて行きたいと思っておりますので、皆様方には、今後ともご支援ご協力をいただきますよう、なにとぞよろしくお願い申し上げます。(吉年 記)



大阪府知事からの感謝状(吉年部会長)



阪神タイガース選手の皆さん 夢と感動をありがとう!



中小企業のさらなる発展を願って



経営委員会中小部会
部会長 橋本博司

会員企業の皆さまにおかれましては、平素から、中小部会運営にあたり多大なるご協力をいただき、誠にありがとうございます。

この度、笠島前部会長の退任を受け、本年5月から部会長に就任しました橋本です。改めて部会長職という重責に身の引き締まる思いです。誠心誠意、部会の発展に寄与してまいり所存ですので、皆さ

まのより一層のご支援、ご協力をお願いいたします。

2016年の部会設立から、あっという間に時が過ぎ、今日に至りました。その要因は、後継者問題、人材不足、若手社員の離職防止や育成方法、急速な環境変化への対応など、中小企業が抱える問題や課題の解決に向け、部会参加企業が丸になって真剣に取り組んできたからだと思っています。

現在では「人材育成事業」「経営力強化事業」「新たな成長への関係創り」を3本の柱として、事業計画を立て活動しています。また、新規事業として「社内業務効率化を図るIT化」についても、活発に取り組みを進めています。近年ITを中核としたデジタル社会に取り残されないためにDXの推進が叫ばれており、IT化はDXの推進に直結する重要な要素のひとつでもあります。

また、若者の退職者を減らす退職防止策についても、取り組みを進化させていきます。各企業による退職防止策の事例を発表していただくことで、自社の参考になり、退職者の防止につながる可能性が高いと考えられます。

我々中小部会では、**様々な課題に向き合い、その解決策をお互い協力しながら提供することで、各社のさらなる発展につながる**ことを願っております。

今後も引き続き、会員企業の皆さまとのコミュニケーションの強化・連携を図り、部会発展に向けた取り組みを推進してまいります。興味をお持ちいただけましたら、是非中小部会活動へご参加ください。どうぞよろしくお願いいたします。

2023 (令和5) 年度からの組織

2023年5月22日現在

役 職	氏 名	所属企業名・役職	役 職	氏 名	所属企業名・役職
顧問	笠島 浩一	共栄電業(株) 代表取締役		泉谷 仁博	泉谷電気工事(株) 代表取締役
部会長	橋本 博司	旭電設(株) 代表取締役		渡部 憲一	(株)ワタベ 代表取締役
部会長代行	堀田 吉範	宏電気テック(株) 代表取締役		濱田 厚男	浜田電気工業(株) 代表取締役
部会長補佐	坂本 恵一	近畿設備(株) 代表取締役		伊藤 禎宏	小松電気工業(株) 代表取締役
副部会長	丸谷 良美	マルヤ電気(株) 代表取締役		安藤 一彦	藤井電気工事(株) 代表取締役
	盛永 正直	(株)盛永電気工業所 代表取締役		鎌田 喜充	(株)東陽電気商会 代表取締役
	原 智哉	(株)昭光電業社 代表取締役		笹野 泰浩	笹野電機(株) 代表取締役
	西尾 崇	(株)西尾電設 代表取締役		生田 真己	関西電設工業(株) 取締役統括本部長
	辻本 洋克	辻本総合設備(株) 代表取締役		富田 尚典	富田電機(株) 代表取締役
	大畑 篤志	日興電気工業(株) 代表取締役	運営委員	林 靖貴	(株)大気電機工業所 代表取締役
				石津 正仁	(株)石津電気 代表取締役
				坂本 雅之	(株)大阪電業社 代表取締役
				中山 由佳	大阪電気機工(株) 取締役
				廣田 剛正	京阪電気興業(株) 代表取締役
				向井 伸幸	阪神ユニテック(株) 代表取締役
				菅 宏樹	昭和電機(株) 代表取締役
				鶴田 浩也	鶴田電設(株) 代表取締役
				北詰 雅亮	朝陽電気(株) 代表取締役
				竹内 康彦	双葉電気(株) 代表取締役
				木村 展久	大和計装(株) 代表取締役



6月13日通常総会会場で撮影

中小部会のホームページは、
こちらからご覧ください。



中小部会 2022(令和4)年度からの中期3年事業計画

《事業の三本柱》

人材育成事業

経営力強化事業

新たな成長への関係創り

事業種別	事業テーマ	中期3年事業計画(2022年度～2024年度)	
		中期3年事業ゴールイメージ	中小会員が受けるメリット
① 人材育成事業	1. 1級電気工事施工管理技士取得講習会	1級電気施工管理技士資格取得で、大阪電業協会の会員メリットが明確となる「資格講習事業」として定着させる	高い合格率
	2. 中小部会独自の安全教育	毎年度に1回の「中小会員向け安全講習会」を開催する	中小電気工事会社にて特化した安全講習会を受講できる
	3. 退職者を減らす退職者防止策	「主要退職理由5項目」に対する、具体的で実効性のある対策を優先順位を考慮のうえ発信し、中小会員の退職防止に役立っていると実感できる	・他社の対策事例を知ることにより、自社に合った具体的な退職防止対策を検討できる ・若手社員の自社帰属意識が上がる ・若手退職者が減少する
② 経営力強化事業	4. 国の政策講習(働き方改革等)	・「中小企業向け助成金」の最新版発行を維持する ・働き方改革に係わる国の施策を理解し、改善行動を進めている	・助成金を有効活用するチャンスが拡大する ・国の新規政策への対応支援
	5. 次世代への引継ぎ及び事業継承セミナー	過去実施活動の記録を残す	中小電気工事会社事業継承の参考となり得る
	6. 社内業務の効率化	社員育成面からの効率化、ICTなど機器を使用しての効率化、財務管理の強化など生産性向上させる取り組みを行う	・属人的になりがちな業務を減らす施策として利用する ・自社業務IT化による効率化確認が進む
③ 新たな成長への関係創り	7. 中小会員企業・部課長クラス企業間の情報交換	他社の部課長クラスとの交流や研修会受講による連携強化で、各社経営者とのベクトル合わせが進む	部課長クラスの経営への当事者意識の醸造
	8. 他府県の電業協会との交流	当会と他府県電業協会が直接的に課題共有する	中小に混在するより多くの課題や取り組み事例を知ることができる
	9. 大阪電業協会大手会員と中小会員の新たな関係創り	大手会員と中小会員相互のウィンウィンの関係性を強くする	大手企業のノウハウを、より詳細に学ぶことができる

新規参加会員の募集

昨年度は、新たに2社の仲間を加え、現在30社の会員で部会を運営しています。これからも、中小電気工事会社にとってメリットのある事業活動を展開してまいります。是非、一緒に活動してみませんか？
ご賛同いただける事業主の方は、以下までご連絡ください。



一般社団法人 大阪電業協会 事務局

〒530-0055 大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル5階

☎06-6363-4077 Mail: webmaster@osdenkyo.or.jp

安全第一は現場コミュニケーションから

ヒューマンエラーをなくそう

中小部会では、事業の三本柱のひとつである「**新たな成長への関係創り**」に関する取組みとして、第4回目となる部課長クラス社員を対象とした研修を開催しました。

今回は「現場の安全」に焦点を当て、今どきのコミュニケーション術から、ヒューマンエラーを防ぐ方法を学ぶテーマとしました。

はじめに、進行役の笹野運営委員（笹野電機㈱）から、研修の主旨・目的の説明があり、その中からひとつでも「気づき」を見つけ、自社に持ち帰ってほしい旨の話がありました。その後、橋本中小部会長（旭電設㈱）の挨拶があり、講師の河内先生をご紹介し、研修がスタートしました。

河内先生は、元NHKアナウンサーというキャリアを存分に発揮され、メリハリの効いた語り口と、見聞きする側を飽きさせない進行で、研修中に下を向く人は誰ひとりいませんでした。

また、ご自身を「安全大会の母」と称されるほど、多くの企業での講師経験をお持ちであり、現場目線に立ったお話し振りが印象的でした。



司会進行は笹野運営委員



橋本部会長 開会挨拶

日時	8月4日（金）16：00～17：30
場所	大阪電業協会 会議室
参加者	15社 32名
講師	有限会社アブローチ 代表取締役 コミュニケーション・アドバイザー 河内 理恵（こうち りえ）様
テーマ	安全第一は現場コミュニケーションから ～ヒューマンエラーをなくそう～

【研修のキーワード】

- ヒューマンエラーが起きる
3Hは「初めて」「久しぶり」「変更」
- ヒューマンエラーを防ぐ
キーワードは「**未然防止**」。
そのため、危険感受性を高める教育はとても重要
- クレーム、トラブルの9割は、**コミュニケーション不全**
- Z世代特有のコミュニケーションの取り方
* **ポイントは「～ので」**
こちら側の意図をはっきり伝える
* **1（アイ）メッセージ**
「私はあなたのことをこのように見ていますよ」
* **人の成長は現場が7割、コーチング2割、残りは講習等**
- 今の若者は「働く先の人間関係」をかなり気にしている。そのため、**メンター**（自分と年齢が近く、何かと相談に乗ってくれる先輩）がキーになる。



講師の河内 理恵さん

参加者アンケート

1. 全体の印象はいかがでしたか？

やや不満：0名 不満：0名

大変満足：22名

満足：9名

回答無：1名

2. 研修の内容は理解できましたか？

理解できなかった：0名

充分理解できた：17名

理解できた：14名

やや理解できなかった：1名

3. 研修を受ける前「コミュニケーション・ヒューマンエラー」に対する悩みや不安はありましたか？

また、それは解決できそうですか？

- ① 指導が「しかる」となっていないか不安でした。
- ② Z世代（1996年～2012年生まれ）への教育は本当に難しいと感じます。
- ③ **現場で思い込みによるトラブルが多いので、伝え方に気を付けていきたい。**
- ④ 若手の教育や育成について、知らず知らずのうちに自分が受けた教育方法で接してしまっている面があったので、**若手に合わせた内容で対応していくことで解決できる**と思いました。
- ⑤ ある程度コミュニケーションを取っているつもりだったが、**今回の研修を受けてコミュニケーションの方法をもっと良くできる**と思いました。
- ⑥ 部下とのコミュニケーション、若い世代の受け止め方や考え方の違いがあると再認識しました。
- ⑦ **声掛けコミュニケーションは安易なようで深く難しい行動なので、今回の研修で勉強になりました。**



受講風景

4.活用しようと思う項目は何ですか？

- ①人は全員ヒューマンエラーを起こすので、起こさないように心掛ける。
- ②相手に「どう伝えるか」ということを考えて活用します。
- ③相手の立場になって指導を心掛けます。
- ④承認力「嬉しくなる、信頼する、やる気が出る」を活用します。
- ⑤コーチングに必要な「承認、傾聴、受容」を意識していきたい。
- ⑥相手とのコミュニケーションを図る上で一番大事な事は、伝えることが目的ではなく理解して貰って初めて伝えた事になるという部分。
- ⑦信頼関係を築く7つの言葉(気遣う、傾聴する、支援する、貢献する、勇気づける、信頼する、有効的に関わる)は活用できそうです。

5.全体への感想や、今後学びたいことなど、自由にご記入ください。

- ①行動で伝える事の大切さを学びました。
- ②人の動かし方について学びたい。
- ③話は面白いが、紙ベースの資料も欲しい。
- ④相手の気持ちや行動をよく理解する事が大事だと良い勉強になりました。
- ⑤もっと深くコミュニケーションの取り方があれば学びたい。
- ⑥もう少し一つずつのコミュニケーションの取り方を学んでいけたらと思います。
- ⑦若手が多くなっているの、やる気を向上させる為の指導方法を各上司に伝えていきたいと思っています。

【懇親会の様子】

「各テーブルでペアになった人を紹介する」というコンセプトだったこともあり、それぞれのテーブルでは、かなりの盛り上がりを見せていました。自分以外の紹介の際も皆、聞き入っていました。

【運営側から 今回感じたこと、今後に向けてひと言】

この企画には、各社の幹部の方や次期幹部候補の方が参加されています。会社を代表して来られていますので、自社に持ち帰るとどのようにプラスになるのかを考えながら研修を受けられていますし、懇親会でも何か参考にしようとしている姿勢がひしひしと伝わってきました。

運営側にとっても、自社を強化するにはどうすればいいかを考えるいい機会だなと感じました。

中小部会では、会員企業同士の横の繋がりを大切に、当意見交換会を通じて、今後も会員企業全体の底上げを目指していきます。
(辻本、大畑 記)

大畑
副部会長

懇親会スタート



楽しく懇親



女性選手が大活躍！

5月17日（水）、エル・おおさか 南ホールにおいて、38名（25社）の選手の参加により、第28回積算競技大会を開催しました。

坂崎副会長からの開会挨拶に続き、6時間半の積算競技がスタートしました。

●坂崎副会長 開会挨拶

建設業界では、若手入職者の減少、労働者の高齢化が加速している状況に加え、技術・技能を伝承すべき担い手不足の問題が



坂崎副会長 開会挨拶

表面化しております。電設業界も同様に、高齢化と若年入職者の減少という問題に直面しており、将来にわたって必要な人材を確保することが、最大の課題となっています。

このような環境のもと、私ども電設業界は、基本となる無駄の発生しない効率の良い施工を行うためにも、迅速且つ正確な見積・積算技術が必要となり、その人材育成が今まで以上に要求されています。

本日の積算競技大会では、皆さんが日頃から研鑽されて来られた技術・技能を存分に発揮いただき、また本大会への出場を機に、一層の技術向上に励んでいただき、それぞれの会社の発展と、電設業界の発展に向けてご尽力いただきますようお願い申し上げます。

課題内容

分譲マンションの一住戸を題材とし「電灯コンセント設備工事」ならびに「住宅情報設備工事」について、拾い出し表・明細書・総括表を作成する。

審査内容と結果

審査は、競技における成果物である拾い出し表等について行い、結果は別表のとおりでした。

- ①選手の持ち点を90点とし、各審査項目に応じた加減点を行う。
- ②拾い出し表：材料項目、拾い数量、歩掛り、補給率の正確さをチェックし、誤り箇所について0.5～5点／1箇所の減点とする。
- ③明細書および総括表：記入項目、順序、数量、金額等の誤り箇所について0.5～5点／1箇所の減点とする。
- ④拾い出し表、明細書、総括表の各成果物で、丁寧に記入し、金額の桁揃えを十分行い、特に見栄え良い者1～2点の加点とする。

今回の課題は、2つの工事項目について積算作業を行う内容で、拾い出し表等の成果物のボリュームは例年並みでしたが、1名の方が提出時間に間に合いませんでした。また時間内に提出いただいたものの、未完成の方が2



競技に挑む選手の皆さん

名おられました。今回は残念な結果となりましたが、これからも研鑽を重ね、積算競技大会に再チャレンジされるなど、今後のご活躍に期待したいと思います。

一方、最優秀賞の方の成果物は、ミスがほとんどなく正確で、提出時間も終了時刻より4時間以上早く、作業速度においても優れており、日頃から培ってこられた技術力を遺憾なく発揮された結果だったと推察します。入賞者は以下のとおりです。

表彰式は、6月13日（火）第70回通常総会終了後に執り行い、上坂会長から入賞者全員に対して表彰状が授与されました。

積算技術講習会について

大会に先立って、4月19日（水）に積算技術講習会を開催しました。講習会では、基本的な積算手法の説明や、積算演習（大会の類似課題）を実施しておりますので、積算の基本技術習得や積算競技大会入賞を含めた自己研鑽の動機付けの場として役立てていただけたら幸いです。

（西尾 記）

賞	氏名	会社名
最優秀賞	小野 友希花	株式会社クリハラント
優秀賞	堀本 瑞稀	八千代電設工業株式会社
	大下 翔	八千代電設工業株式会社
優良賞	酒井 紗里衣	野里電気工業株式会社
	吉永 智哉	中央電設株式会社
努力賞	原 友博	西日本電気システム株式会社
	阪口 佐知子	三機工業株式会社 関西支社
	岡崎 勇渡	中央電設株式会社



入賞者記念撮影(通常総会会場)

第28回積算競技大会 採点集計表

出場選手	拾い出し表関連(最大40点減点)					明細書関連(最大40点減点)					総括表関連(最大20点減点)					共通(最大10点加点)					合計	順位	賞
	A	B	C	D	E	A	B	C	D	E	A	B	C	D	A	B	F.F.E						
	歩掛・補給率の違い	回路別でない	項目抜け・不要記入	計算間違い	数量・事項違反・乱雑その他指示	材料個数・m数違い	不要項目・項目抜け	単位違い・材料順序・書き方	計算間違い	数量・事項違反・乱雑その他指示	転記ミス・記載順	不要項目・項目抜け	計算間違い	金額・事項違反	乱雑その他指示	見積金額	提出時間・道具忘れ	その他・態度	総括表の見栄え	拾出表・明細書			
1	-3.5	-10.0	-10.0	-2.5		-3.0	-0.5			-1.0				-5.0		2.0				56.5	26		
2	-0.5	-5.0	-9.5			-10.0		-0.5								2.0				66.5	18		
3	-6.0		-4.5	-2.5		-10.0			-1.0		-0.5		-5.0		6.0					66.5	18		
4	-2.5	-5.0	-6.0			-10.0	-3.0				-0.5		-5.0		6.0					64.0	21		
5	-4.0		-10.0	-1.0	-10.0	-10.0	-3.0	-0.5				-0.5			8.0					59.0	23		
6	-3.0		-8.0	-1.0		-10.0	-1.0	-1.5			-0.5	-1.0	-5.0		6.0					65.0	20		
7			-0.5												8.0					97.5	1	最優秀賞	
8	-4.5	-10.0	-10.0		-10.0	-10.0	-8.0	-2.0				-1.0	-5.0		5.0					34.5	34		
9	-0.5	-10.0	-7.0		-4.0	-10.0	-2.5		-1.0		-0.5		-5.0		4.0					53.5	30		
10	-0.5		-1.5			-4.0	-1.0			-1.0	-0.5	-2.0	-0.5		6.0					85.0	7	努力賞	
11	-1.5		-6.0	-2.0				-0.5					-5.0		3.0					78.0	15		
12			-10.0			-3.0				-1.0					6.0					82.0	13		
13	-0.5		-9.5			-10.0	-3.0	-1.0		-1.0					6.0					71.0	16		
14	-0.5		-10.0	-4.0		-10.0	-2.5		-1.0	-4.0			-5.0		2.0					55.0	29		
15	-9.0	-5.0	-10.0	-10.0		-10.0	-4.0	-2.0	-2.0	-1.0			-5.0		3.0					35.0	33		
16	-0.5		-10.0			-10.0	-1.5	-2.0	-5.0	-1.0			-5.0		3.0					58.0	25		
17			-1.5	-1.5		-10.0				-1.0		-0.5	-0.5		8.0					83.0	11		
18	-0.5		-7.5			-6.0	-3.0			-1.0					7.0					79.0	14		
19		-10.0	-10.0	-1.5		-10.0	-4.5	-1.5	-4.0	-1.0			-5.0							42.5	32		
20			-0.5			-2.0				-9.0	-1.5				8.0					85.0	7	努力賞	
21			-1.0			-10.0									8.0					87.0	5	優良賞	
22	-8.0	-8.0	-8.0	-8.0	-8.0	-10.0	-1.5	-9.5	-4.0	-2.0			-5.0		6.0					24.0	35		
23	-1.5		-1.0			-3.0						-5.0			6.0					85.5	6	努力賞	
24	-4.5		-10.0		-8.0	-5.0	-1.0		-1.0	-1.0										59.5	22		
25	-0.5		-3.5			-9.0	-0.5								8.0					84.5	9		
26			-4.0	-0.5		-4.0		-0.5	-1.0	-1.0					4.0					83.0	11		
27	-3.5		-1.0			-4.0	-1.5								8.0					88.0	4	優良賞	
28			-3.5			-4.0		-0.5							2.0					84.0	10		
29	-2.0		-10.0	-3.0	-10.0	-6.0	-2.0		-1.5	-1.0	-0.5		-0.5		2.0					55.5	28		
30		-5.0	-10.0	-4.5		-4.0		-1.5	-1.0				-1.0		8.0					71.0	16		
31		-5.0	-10.0		-2.0	-8.0	-3.0	-1.0	-2.0	-4.0					4.0					59.0	23		
32	-1.0	-10.0	-10.0	-3.0	-4.0	-6.0	-2.0		-0.5	-1.0					4.0					56.5	26		
33			-2.0						-1.5						8.0					94.5	3	優秀賞	
34			-1.0	-0.5											8.0					96.5	2	優秀賞	
35	-4.5	-5.0	-10.0	-10.0		-10.0	-3.5	-0.5	-0.5	-1.0			-5.0		5.0					45.0	31		

可能性広がる貴重な体験！

電気工事士技能競技大会高校生の部は、一般の部と同じ10月26日(木)に開催を予定しています。高校生の出場は今年で20回目を迎え、6校が参加予定です。ここでは高校生の部に出場予定の各校の奮闘ぶりをご紹介します。

毎年、頭を悩ませるのが競技課題のコンセプトです。技術・技能委員会で協議を重ねた結果、PF配管の山越えを取り入れた「物流庫」をコンセプトとしました。事前に主要高校電気系の先生方に課題についてのヒアリングを行いながら、最終的に課題を決定しました。

実技指導講習会は、7月26日(水)～27日(木)の2日間、お借りした大阪府立生野工業高等学校の3教室に実習ボード10枚を設置し、大会に参加予定の6校から3年生14名、2年生5名、教諭14名の皆さんが参加されました。

午前9時より一つの教室に全員が集合し開講式を行いました。冒頭、生野工業高校電気科の市村科長より開会の挨拶をいただき、その後、同校の奥田校長より「生徒の皆さん、この2日間は、プロの方々からの生の指導が直接

受けられる貴重な機会ですから、しっかり学んで下さい」と参加の生徒さんを激励されました。続いて、技術指導員としてトーヨー電気工事㈱と三和電気土木工事㈱の計3名を紹介し、主任指導員のトーヨー電気工事㈱乾氏が作業手順をわかりやすく説明しました。

《競技課題は3回路》

- 回路番号① 3路スイッチと4路スイッチによりレセプタクルを点滅させる回路
- 回路番号② 自動点滅器とタイマーにより照明器具を点滅させる回路
- 回路番号③ 20A250VE付コンセントへの電源回路(1Φ200V)

乾指導員の絶妙な語り口と
わかりやすい実技指導は、さすが！



開講式で挨拶される奥田校長



作業手順を熱心に聞く高校生



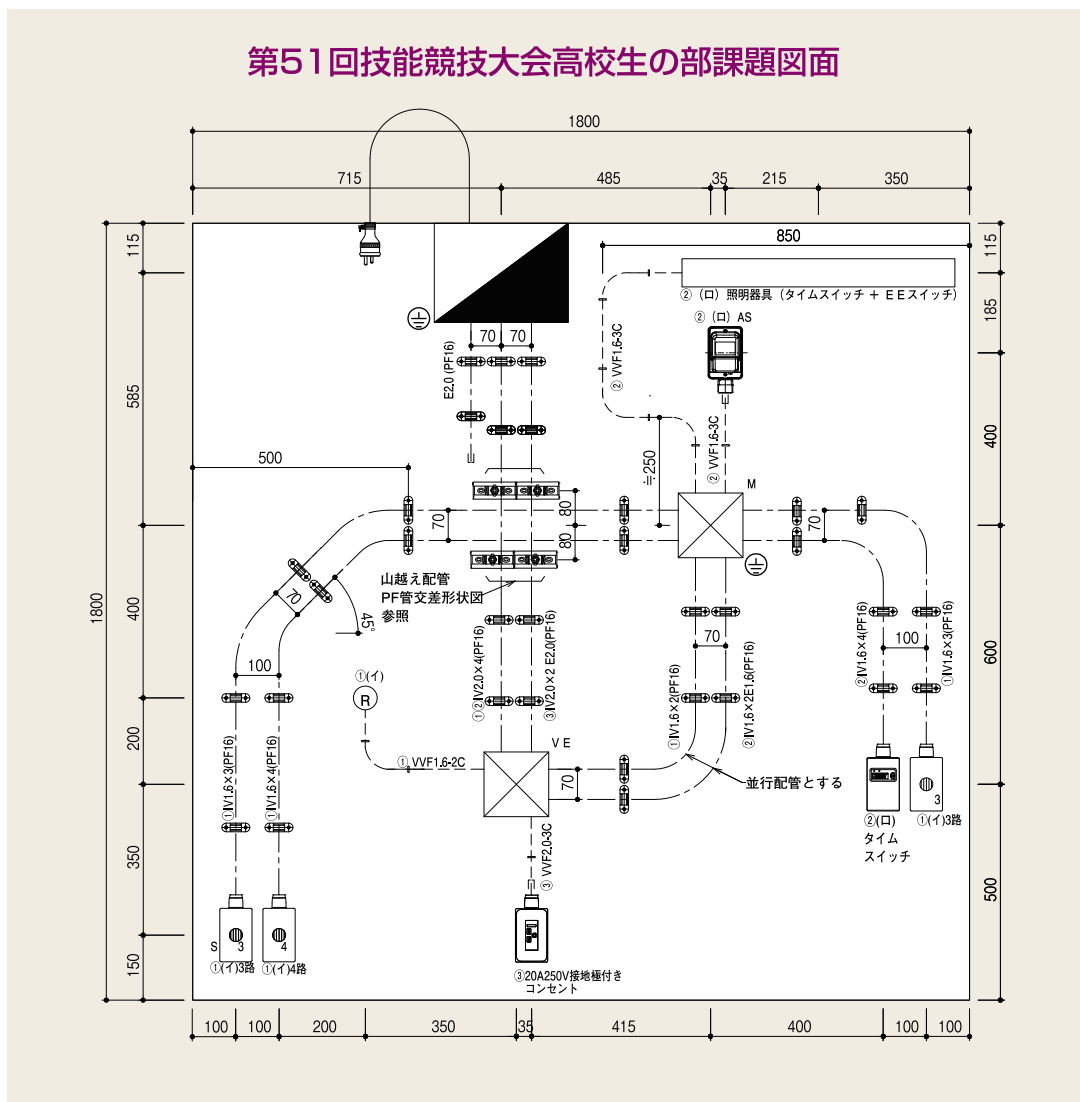
真剣なまなざしで作業に取り組む高校生たち



二人一組という課題なので、最初は不安そうな生徒さんも次第に熱心な先生との会話が弾み、役割分担を調整しながら着実に作業が進んでいきました。たまに生徒同士漫才のような楽しい会話も聞かれ、指導員から厳しい

指摘を受けながらも和やかな雰囲気で、初日は「墨出し」⇒「各ボックス付け」⇒「PF配管」⇒「VVF配線」までの作業が終了しました。

第51回技能競技大会高校生の部課題図面



2日目は「1V入線」⇒「分電盤結線」⇒「各ボックス内結線」⇒「照明器具・配線器具の取付け結線」配線チェックを行い、テープ巻き・各ボックスの蓋及びプレートを取付け、回路チェック・絶縁抵抗試験にそれぞれ進み、10チーム全てが課題を完成することができました。

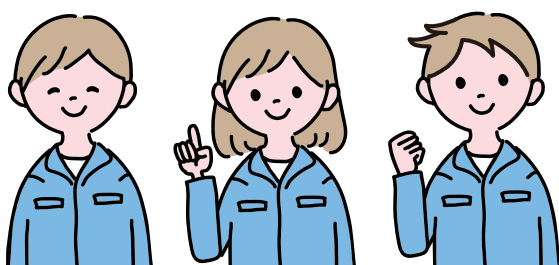
先生方の中には初めての方がおられ、生徒と同じように説明を熱心に聞かれ、生徒と一緒に課題に取り組みパネルに向かう姿が、こちらにもひしひしと伝わり、清々しい気持ちになりました。完成したチームから協会スタッフが絶縁測定後に電源を入れ、1番回路から順番に点灯確認を行い、全ての回路が無事に点灯した際には、各チームで歓声が上がりました。2日間の苦労と不安が自信と喜びに変わった瞬間で、達成感に満ちあふれた笑顔とともに、完成作品の前で各校ごとに記念写真を撮り終了しま

した。高校生の皆さんには電気工事の醍醐味を感じていただけたのではないかと思います。

実技指導講習会を開催するたびに感じるのですが、課題に真剣に取り組む高校生の真剣な姿、素直さ、諦めない頑張りには、主催者としてとても清々しく、深い感銘を受けました。習得した技術を技能競技大会本番では充分に発揮していただき、将来は電気設備工事の分野で活躍されることを切に期待いたします。

今回、会場を提供していただいた大阪府立生野工業高等学校様、ならびに参加された各高校の先生方には厚くお礼を申し上げるとともに、今後とも大阪電業協会の諸活動に対するご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(福住 記)



サスティナブルな社会の実現に向けて!一歩踏み出す電設技術



開場式(テープカット)

JECA FAIR 2023～第71回電設工業展～が、5月24日(水)から5月26日(金)の3日間、インテックス大阪3・4・5号館において、(一社)日本電設工業協会主催、国土交通省・経済産業省をはじめ諸官庁・関係機関の後援(10団体)および協賛(24団体)のもと、盛大に開催されました。

昭和32年(1957年)から開始し、今年で71回目となる本展示会は、電気設備に関する資機材、工具、計測器、ソフト、システムなどの新製品紹介をはじめ、施工技術や施工実績、アカデミックの紹介、電気設備工事業界の魅力や働き方などを紹介する各種イベントなど、あらゆる情報を発信する国内最大の電気設備総合展示会です。

開場式は、24日10時から始まり、今回のテーマ『サス

ティナブルな社会の実現に向けて!一歩踏み出す電設技術』のもと、富井 弘之実行委員長の開会宣言、山口 博会長の開催挨拶の後、来賓代表として、国土交通省大臣官房審議官 古川 陽様からご祝辞を頂戴し、来賓と関係者によるテープカットが行われました。11時から、隣接するハイアットリージェンシー大阪において、レセプションパーティーが開催されました。

出展社数は211社(団体)、この内、新規出展が30社、海外企業は8社(中国4社、韓国1社、台湾1社、タイ1社、ドイツ1社)でした。出展小間数は大阪会場では過去最多となる739小間となり、出展企業各社のJECA FAIRへの熱意と期待の大きさを強く感じました。

JECA FAIR 2023の出品傾向

ジャンル		2023年度	
		社数(社)	割合(%)
A	①電線・ケーブル類	15	7.1
B	①鋼製電線管・電路管(鋼製)・付属品	1	0.5
	②合成樹脂製電線管・電路材(樹脂製他)・付属品	4	1.9
	③配管配線支持材・配線材料・プルボックス・ダクト・ラック類	12	5.7
	④架線器材・外線接地材・地中線材	4	1.9
C	①配線器具類	14	6.6
	②照明器具・照明制御装置	9	4.3
D	①受配電盤類・監視制御装置	19	9.0
	②電力関連機器材・制御機器	33	15.6
E	①電力貯蔵関連装置	2	0.9
	②自家発電装置	1	0.5
	③新エネルギー・省エネルギー関係	9	4.3
F	①通信・情報設備・設備ソフトウェア	28	13.3
	②火災報知設備機器・防犯防災設備機器	4	1.9
	③雷保護設備	5	2.4
G	①機械工具類	28	13.3
	②計測器	10	4.7
H	①電気設備に関する施工実績・取組の紹介	6	2.8
	②電気設備に関する研究成果等、アカデミック(学術)の紹介	1	0.5
	③その他	6	2.8
合 計		211社	100%

■ : 構成比が10%を超えるジャンル

今回も6月30日(金)まで、JECA FAIR公式サイトにおいて、出展者と来場者のビジネスチャンス創造と、リアルに展示会に出展する企業をサポートすることを目的としたONLINE展示会を開催しました。

特別催事として、今回で第62回を迎える製品コンクールには、43社の出展がありました。電気設備に関連する資機材の進歩改良を促進し、電気設備技術の向上と電気保安の一層の確保を図ることにより、関連企業の振興と社会生活の向上に資することを目的としており、審査員による厳正な審査の結果、優秀と認められた製品には、国土交通大臣賞・経済産業大臣賞・環境大臣賞をはじめとする各賞が授与されました。

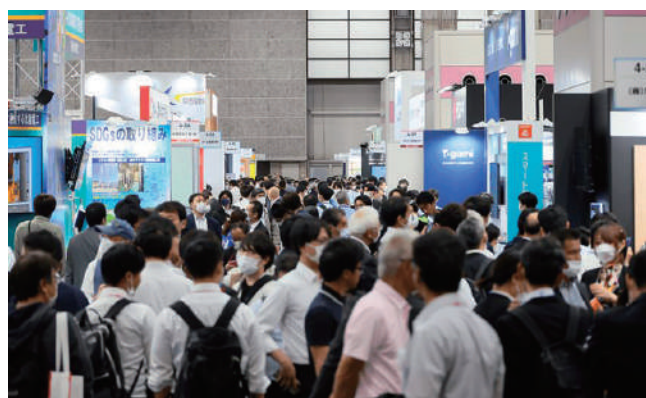
出展者プレゼンテーションセミナーについては会期中、会場内に設置するセミナー会場において、1社30分の枠(最大24枠)で最新の技術動向やノウハウ、新商品等が発表され、参加者は熱心に耳を傾け聞き入っていました。

主催者コーナーでは、若年者に向け、電設業界への入職促進を図る取組として『電気設備業界プロモーションコーナー』を設け、電設業界の働き方や魅力を伝える映像を放映していました。また『JECA取組コーナー』では、都道府県電業協会の活動状況が、パネル等で紹介されていました。

主催者コーナーに隣接して、2025年大阪・関西万博ブースがあり、ジオラマによるパビリオンの配置やパンフレットを展示して、万博開催をアピールしていました。

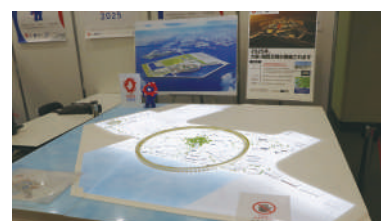


特別講演会場



多くの来場者で賑わいました

初日の午後からは、インテックス大阪国際会議ホールにおいて、新井 恭子氏(建設ディレクター協会理事長)を講師に迎え『建設ディレクターが建設業の働き方を変える』



万博会場ジオラマ

をテーマに、特別講演が行われました。建設ディレクターとは、バックオフィスから現場を支える建設業における新しい職域であり、従来の役割を超えて多様な人材が活躍することが、現場担当者の長時間労働の軽減や業界の活性化につながり、建設ディレクターの育成を通じた建設業界の働き方改革、女性活躍の現状や今後の展望について紹介され、会場を埋め尽くした聴講者が興味深く聞き入っていました。

大阪でのJECA FAIR開催は5年振りでありましたが、3日間で80,687人と多くの来場をいただくことができました。出展者各位のご努力と来場者の電設技術に対する関心の高さや業界に対する期待の大きさを実感することができました。

最後に、今回のJECA FAIR開催にあたり、昨年秋より入念な準備をされ、無事に終えられた実行委員会メンバーや事務局、関係各位の皆様には厚くお礼を申し上げます。(岡田 記)

JECA FAIR 2023製品コンクール 受賞製品一覧

賞 名	社 名	製 品 名
国土交通大臣賞	寺崎電気産業(株)	TemBreak PRO 100AF/125AFスマートブレーカ
経済産業大臣賞	共立電気計器(株)	ペン型絶縁・接地抵抗計「KEW 6041BT」
環境大臣賞	河村電器産業(株)	ダブルハイブリッドEVステーション
中小企業庁長官賞	光商工(株)	太陽電池設備用絶縁抵抗測定器LMD-1800
消防庁長官賞		該当製品なし
(独)労働者健康安全機構 労働安全衛生総合研究所 所長賞	長谷川電機工業(株)	スマート検電器
大阪府知事賞	不二電機工業(株)	電力量計「無停電交換用ユニット」UPD形
大阪市長賞	アネックスツール(株)	トルクアダプターシリーズ
(一財)関西電気保安協会 理事長賞	(株)中電工	受電前検査用電源装置
(一社)日本電設工業協会 会長賞	パナソニック(株)エレクトリックワークス社	V2H蓄電システムeneplat
(一社)日本電設工業協会 奨励賞	東神電気(株)	低圧CVケーブル先端・中間皮剥ぎ工具
	東芝インフラシステムズ(株)	東芝V2Xシステム「マルチパワーコンディショナ」
	三菱電機(株)	分電盤・制御盤用遮断器「KCシリーズ」スプリングクランプ端子仕様
	(株)東光高岳	中容量電気自動車用急速充電器
	(株)関電工	天井配線ロボット「楽々とおる君NEO」

社会人として新たな一歩を踏み出す君たちへ

今年度も（一社）大阪空気調和衛生工業協会との共催により「2023年度新入社員研修」を開催しました。昨年度は、初めてのオンライン開催としましたが、今年度は対面に戻して実施しました。

例年同様、協会会員各社から講師陣を招聘し、電設業界に身を置く先輩諸氏から、社会人としての心構え・業界の現状・体験談等について、映像やスライドを交えながら講話をしていただきました。参加者は皆、期待を胸に、真剣な態度で耳を傾けていました。

研修は、労務・安全委員会 嶋田委員長からの「開講挨拶」でスタートしました。

嶋田委員長 開講挨拶

本日ここに、協会加盟各社様に入社されました皆様を迎え、協会を代表しまして、心からお祝いを申し上げます。

社会人へのスタートラインに立たれた皆様に期待と励みを込めて、社会人としての心構えについて三点お話ししたいと思います。

第一に「約束を守る」ということです。仕事をする上で様々な約束をします。「時間を守る」「期限を守る」のはもちろんのこと、「挨拶」や「お礼」も円滑な集団生活を送るための約束事のひとつです。仕事は信頼を買ってもらうものです。相手との小さな約束事でも守ること、礼儀正しく接することは、相手を尊重するということであり、自分を認めてもらうことに繋がります。いかなる状況でも向上心を持って約束を守り、常に自分に素直であろうと努めて下さい。

第二に「自ら学ぶ」です。学生と社会人では求められる姿勢が大きく異なります。社会人には、教えられたことを理解することに加え、能動的に生み出し発信することが必要とされます。置かれた環境で受け身にならず、積極的に行動して下さい。「若いころの苦労は買ってでもせよ」と言われるように、二つの選択肢があったら難しい方を選んで下さい。二十年後・三十年後の自分の背中を押してくれるのは、若い時に苦労した経験です。やればできるという自信を持ち、新しいことや困難な仕事にチャレンジして下さい。

第三は「何でも相談できる仲間と先輩を持ち、友情を大切にする」ことです。社会を生き抜くには、様々な壁や高

日 時	4月5日(水)～6日(木)
場 所	エル・おおさか 南館5階 南ホール
受 講 者	25社 90名(内、大阪電業協会 17社 74名)
プログラム	
10:00～10:15	開講挨拶
10:15～11:15	社会人が求められる意識と行動
11:15～12:00	ビジネスマナー
12:00～12:45	～ 昼休み ～
13:45～14:15	中堅社員の体験講話
14:15～14:45	営業に関する講話
14:45～15:30	安全に関する講話
15:30～16:00	工事に関する熟練社員の体験談
16:00～17:00	報告書の作成

いハードルがあります。ひとりで乗り越えられない壁も、仲間や先輩に相談し知恵を出し合い切磋琢磨することで乗り越えることができ、大きく成長することができるのです。

4月5日 プログラム概要

午前中の研修は「社会人が求められる意識と行動」「ビジネスマナー」から始まり、ビデオ上映と解説がありました。

午後の研修は、近畿設備㈱ 坂本社長の「経営者による講話」から始まりました。「中堅社員の体験講話」では「現場で悩んだ事とその解決事例の紹介」と題して、中央電設㈱入社6年目の浅岡様から、自身がそれぞれの年代で悩んだことと具体的な解決策について、分かりやすく説明していただきました。

「営業に関する講話」では、八千代電設工業㈱の笠井様から、一般の営業と建設業の営業の大きな違いや、建設業における仕事の流れについてお話しいただきました。

「安全に関する講話」では、㈱クリハラントの佐々木様から、実際にあった話を交え、自分の身は自分で守ることの重要性を伝えていただきました。

最後に「工事に関する熟練社員の体験談」について、㈱きんでんの國谷様から、電気設備について新入社員向けに分かりやすい説明がありました。また、自身の体験をもとに、若手社員としての心構えをお話しいただきました。

協会会員講師の皆様のご協力を得て「2023年度新入社員研修」は無事終了しました。 (國谷 記)



嶋田委員長 開講挨拶



新入社員の皆さん(期待と緊張の一瞬)

災害撲滅の誓い

2023年度 全国安全週間スローガン「高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場」



今年度は、入場制限を設けずに開催をご案内したところ、前回の倍近くの参加をいただきました。また、ご来賓として、近畿地方整備局様、中部近畿産業保安監督部様、大阪府様、都市再生機構様のご臨席を賜りました。

大会は濱田理事の開会のことばで始まり、黙祷のあと、上坂会長から挨拶を行いました。今回、公務ご都合により、大阪労働局様のご欠席となり、坂崎副会長が事前に頂戴したご祝辞を代読しました。

続いて、安全優良事業場表彰の選考経過報告に移り、加藤理事から「**官民合同審査委員会で厳正に審査した結果、24件の表彰件名を決定した**」との報告がありました。その後、西専門委員から受賞各社と件名を披露し、代表受賞者の中央電設㈱ 浅岡 佑樹さんに対して、上坂会長から表彰状と副賞が授与されました。

後半は「**会員企業安全活動の取組み紹介**」を行いました。住友電設㈱、栗原工業㈱から、日々の安全活動に役立つ貴重なノウハウをご提供いただきました。

日時 6月30日(金) 14:30～16:00
場所 建設交流館8階 グリーンホール
受講者数 207名

最後に、関西電設工業㈱ 中林 保哉さんによる力強い「安全宣言」が行われ、濱田理事の開会のことばにより安全大会が終了しました。

上坂会長挨拶

会員の皆さまにおかれましては、日頃より、当協会の事業にご協力をいただき、誠にありがとうございます。

また、本日はご来賓として



上坂会長 開会挨拶

国土交通省 近畿地方整備局 営繕部様、
経済産業省 中部近畿産業保安監督部 近畿支部様、
大阪府 都市整備部 住宅建築局様、
独立行政法人 都市再生機構 西日本支社様
にご多忙の中、ご臨席を賜っております。

高いところからではありますが、厚く御礼申し上げます。

さて、電設業界は、設備の建設や保守を通じて、快適で、より便利で、そして安心・安全な暮らしを守るとともに、電気というライフラインを支える重要な使命を担っております。

このような役割を担う業界にあって、その課題として、技術者・技能者の高齢化、若年入職者の減少に伴う担い手の不足、そして働き方改革への対応、2024年に迫った「時間外労働の規制強化」は、喫緊の課題となっております。

働き方改革に向けての課題としては、生産性向上や適正な工期設定などの取り組みが重要であり、その環境を作っていくことが大切なこととなります。

また、こうした取り組みの積み重ねが、未来を担う若い働き手が「やりがい・働きがい」を感じ、誇りを持って働ける職場環境の整備につながっていくものと思っています。

そして、その取り組みを進めていく上で基本となるのは



【安全宣言】関西電設工業株式会社 中林さん



【代表受賞】中央電設株式会社 浅岡さん

は、やはり安全と健康の確保であります。

今年度の全国安全週間は、明日、7月1日から7日までを本週間とし、

『高める意識と安全行動 築こうみんなのゼロ災職場』のスローガンのもと、展開されます。

会社トップをはじめ、管理する立場の方は「働く人をしっかり守る」ため、安全基準や作業手順などの「基本ルール」遵守を推し進めてください。

また、急ぐ、焦る、怠るという行動がヒューマンエラーにつながります。時間的、人間的に余裕が持てる管理、指導をよろしくお願いします。

引き続き、業界として、更なる安全意識向上への努力を



【安全活動報告】
住友電設株式会社 佃さん



【安全活動報告】
栗原工業株式会社 杉本さん

積み上げていきましょう。

本日は「安全衛生優良事業場」として、24社を表彰させていただきます。これは、現場に関わる皆さん一人ひとりが、安全と品質の確保に取り組み、災害の撲滅と技術・技能の研鑽を達成された成果であります。

そのご努力に深く敬意を表するとともに、更なる進化に向けた取り組みの継続をお願いします。

また「会員企業安全活動の取り組み紹介」として、住友電設株式会社、栗原工業株式会社の2社に発表していただきます。

日常業務がご多忙な中、貴重なノウハウをご提供いただきます。是非、日々の安全活動に、お役立ていただければと思います。

最後になりますが、これから厳しい夏場を迎えます。熱中症をはじめ、特に健康には留意し、基本ルールに徹して頂きたいと思います。しっかりと安全意識と行動で、自分達の安全な職場を築いて頂きたいと思います。

会員企業各社の皆さんの健康と安全を祈念し、第51回安全大会の開会にあたってのご挨拶とさせていただきます。

ご安全に！

2023年度 安全衛生優良事業場表彰（安全衛生優良工事現場） 受賞会社名簿

	発注・ご担当部局	施工会社名	工 事 名 称
1	国土交通省近畿地方整備局	栗原工業株式会社	大阪第3地方合同庁舎電気設備改修工事
2	国土交通省近畿地方整備局	近畿設備株式会社	国道1号他道路照明施設維持補修工事
3	大 阪 税 関	藤井電機株式会社 大阪本社	関西国際空港CIQ合同庁舎照明器具更新工事
4	独立行政法人都市再生機構 西 日 本 支 社	野里電気工業株式会社	武庫川外1団地中央監視設備修繕その他工事
5	独立行政法人都市再生機構 業務受託者 ㈱URコミュニティ	旭電設株式会社	03-新多聞団地外1団地屋外灯LED化その他工事
6	独立行政法人都市再生機構 業務受託者 ㈱URコミュニティ	マルヤ電気株式会社	03-総持寺団地外4団地共用灯LED化その他工事
7	大 阪 府	大阪旭電機株式会社	大阪府営豊中新千里東第3期高層住宅（建て替え）新築電気設備工事
8	大 阪 府	大浪電設株式会社	大阪府営吹田桃山台第1期高層住宅（建て替え）新築電気設備工事（第3工区）
9	大 阪 府	共栄電業株式会社	信号機改良等工事（第10回設置工事）
10	大 阪 府	小松電気工業株式会社	信号機改良等工事（第24回設置工事）
11	大 阪 府	トクエ電気株式会社	信号機改良等工事（第11回設置工事）
12	大 阪 府	浜田電気工業株式会社	淀川右岸流域下水道高槻水みらいセンター管理棟建築電気設備更新工事
13	大 阪 府 住 宅 供 給 公 社	関西電設工業株式会社	大阪府営岸和田田治米住宅照明器具改修工事
14	大 阪 市	旭電業株式会社 大阪支店	（仮称）生野中学校区小中一貫校整備電気設備工事
15	大 阪 市	尼崎電機株式会社 大阪営業所	（仮称）田島中学校区小中一貫校整備電気設備工事
16	大 阪 市	伊藤電気株式会社	伝法幼稚園建設その他電気設備工事
17	大 阪 市	大阪電気機工株式会社	春日出小学校第2期増築その他電気設備工事
18	大 阪 市	大栄電気株式会社 大阪支店	西島住宅23号館電気設備工事
19	大 阪 市	中央電設株式会社	長古長原東第4住宅39号館電気設備工事
20	大 阪 市	東邦電気工業株式会社 大阪支店	松島野球場ナイター設備改修工事-2
21	大 阪 市	株式会社阪電工	令和4年度南部方面管内道路照明灯等道路公園付属設備補修工事
22	吹 田 市	トーヨー電気工事株式会社	吹田市立吹田第一小学校校舎大規模改造1期工事（電気設備工事）
23	堺 市	株式会社西尾電設	万崎建替公営住宅第一期建設工事（第2工区）に伴う電気設備工事
24	日 本 中 央 競 馬 会	株式会社きんでん	ウインズ難波ITVモニター更新工事

中小会員企業の魅力を発信！

人材部会では、第8回目となる「府内工業系高校への会員企業紹介訪問」を実施しました。

この事業は、7月1日からの求人活動解禁前に、本会の誇る優良中小会員企業を先生方に直接ご紹介させていただくという目的を持ち、活動を継続しています。

多くの学校から、事前の質問をいただきましたので、同行各社に回答を準備いただき、当日の訪問に臨みまし

実施期間 5月16日(火)～6月22日(木)
訪問先 大阪府内で電気系学科を有する高校等
 17校の電気もしくは進路指導担当教員
参加企業 16社(訪問同行 14社、会社案内提供 2社)

た。それにより、各校で活発な意見交換が行われ、先生方にも満足いただける結果となったようです。

学校からの 質問内容 (一例)

- ・求人各社の特徴などを調べていくうえでのアドバイス
- ・電気設備工事業において活躍する高卒社員の共通点
- ・建設現場における労働環境の変化、女性社員の活躍の状況
- ・高卒社員の離職状況、入社10年後の平均的なポジション

2023年度 府内工業系高校への会員企業紹介訪問

訪問学校先	訪問日	引率者	同行会員企業	
大阪府立生野工業高等学校	6/8(木)	岩本部会長	アイ電気通信	大阪電気機工
大阪府立泉尾工業高等学校	6/5(月)	秋田部員	アイ電気通信 ワタベ	昭和電業
大阪府立東淀工業高等学校	5/30(火)	原部員	大阪電業社 ワタベ	浜田電気工業
大阪府立都島工業高等学校 // 都島第二工業高等学校	5/31(水)	高松部員	旭電設 朝陽電気	大阪電気機工 日興電気工業
大阪府立茨木工科高等学校	5/25(木)	嘉納部員	昭和電業 浜田電気工業	朝陽電気
大阪府立今宮工科高等学校	5/29(月)	由井部員	泉谷電気工事 双葉電気	昭和電業
大阪府立堺工科高等学校	5/24(水)	由井部員	泉谷電気工事 朝陽電気	昭和電業
大阪府立佐野工科高等学校	6/22(木)	花市部員	泉谷電気工事 ワタベ	昭和電業
大阪府立城東工科高等学校	5/18(木)	原部員	東海電設 ワタベ	双葉電気
大阪府立西野田工科高等学校	6/1(木)	乾部員	アイ電気通信 双葉電気	大阪電業社
大阪府立藤井寺工科高等学校	5/16(火)	花市部員	昭和電業	東海電設
大阪府立布施工科高等学校	5/26(金)	乾部員	アイ電気通信 大阪電気機工	昭和電業
大阪府立淀川工科高等学校	6/2(金)	秋田部員	旭電設 昭和電業	大阪電業社
大阪府立東住吉総合高等学校	5/22(月)	土井専務理事	アイ電気通信	
大阪府立東大阪高等職業技術専門校	6/7(水)	仙崎部員	アイ電気通信 盛永電気工業所	浜田電気工業
大阪府立夕陽丘高等職業技術専門校	6/6(火)	辰井事務局長	日興電気工業 盛永電気工業所	マルヤ電気

訪問結果は、会員企業限定でホームページに掲載しています。
 貴社ユーザー名・パスワードでログイン後「大阪電業協会 紹介訪問」で検索してください。

電気工事について一緒に学ぼう！

府内工業系高校ならびに府立高等職業技術専門校から、キャリア教育ご支援の依頼を受け、出前授業を実施しました。

1. 大阪府立都島第二工業高等学校

日 時 5月16日(火) 17:40~18:25
場 所 都島第二工業高校 4階教室
参 加 者 電気科3年生 7名、教員 4名
講 師 労務・安全委員会 人材部会長 岩本 浩一
(㈱キンコー 代表取締役社長)

●出前授業「電気工事について一緒に学ぼう！」

都島第二工業は夜間定時制の高校であり、1時間目の授業時間をいただき、出前授業を行いました。参加生徒のうち2名の方は、電気工事士技能競技大会への出場経験ありとのことで、大阪電業協会と聞いて大きく頷いてくれました。

出前授業は、本会オリジナルの資料「電気工事について一緒に学ぼう！」を使って進行しました。「電気工事の会社で働くこと」が、少しでも具体的にイメージできるよう、実例を交えた分かりやすい説明がありました。

- 電気工事とは？(活躍するフィールド、新築ビル工事現場の工程)
- 施工管理とは？(仕事内容、1日のタイムスケジュール)
- 電気設備工事業界の将来性とやりがい

最後に、これまで多くの就活生との面談経験のある講師から、これから就活に臨む生徒達へのメッセージを贈りました。

- ・履歴書は自筆で丁寧に書く方が、企業に思いが伝わる
 - ・面接の受け答えは丸暗記するのではなく、自分の言葉でこれまでやってきたことを語ればよい
- 講師の言葉に真剣に耳を傾ける様子が印象的でした。



講師の岩本部長



2. 大阪府立生野工業高等学校

日 時 6月9日(金) 14:20~15:10
場 所 生野工業高校 3階教室
参 加 者 電気科3年生 21名、教員 3名
講 師 労務・安全委員会 人材部会長 岩本 浩一
(㈱キンコー 代表取締役社長)

●出前授業「就職の心構え」「電気工事について一緒に学ぼう！」

今回のご依頼に際して、先生(電気科3年生担任)から、以下のお話を伺いました。

- ・生徒にとって、電気工事は実習や資格試験の勉強であり、電気工事を仕事として働くことがイメージできていない。
- ・生徒の半数は、電気工事は難しいと思い込み、電気工事の会社を志望しない。

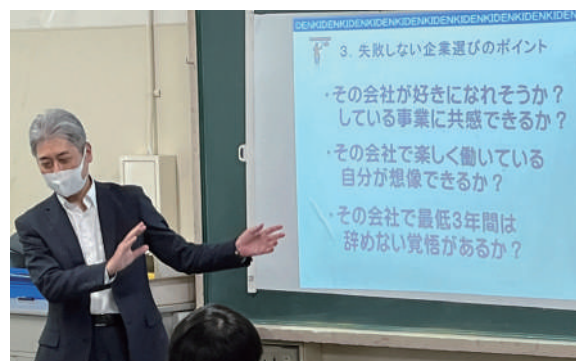
そこで、出前授業は「就職の心構え」「電気工事について一緒に学ぼう！」の2部構成としました。

「就職の心構え」では「働く意味」を考えることからスタートしました。

「金儲けのためだけに働くのではない。仕事を通して社会に貢献し、人とのつながりを増やし、自身のスキルアップを実現する。このことが、生きる楽しさや幸せにつながる」ことを伝えました。

また「出世する方法」について聞きたいとの事前要望がありましたので「成功する人は自立しており、常に相手の立場で物事を考えることができる。それが会社に認められて、結果的に出世につながる」と語りかけました。

「電気工事について一緒に学ぼう！」では、電気工事は人々の生活を支える仕事であり、AIの時代でもずっとな



くならない仕事であることを伝えました。

また、電気工事は決して難しい仕事ではないことを強調し「現場がうまくいくかどうかは、段取りと打合せの良し悪しで決まる。難しい計算ばかりしている訳ではない。安心して、電気工事の会社を目指してほしい」と訴えました。

3. 大阪府立東大阪高等職業技術専門学校

日 時 7月25日(火) 14:00~16:00
場 所 東大阪技専校 4階教室
参 加 者 電気工事科 14名、教員 3名
講 師 経営委員会 中小部会 副部会長 盛永 正直
(株)盛永電気工業所 代表取締役)

同日の企業PR参加者

(株)盛永電気工業所 盛永 正直
浜田電気工業(株) 棕橋 克宏、山口 隆英
アイ電気通信(株) 高崎 雄吾、山本 めぐみ、大土居 泰那
マルヤ電気(株) 丸谷 良美
近畿設備(株) 仙崎 哲也、藤林 佳悟、先川 真史

司会進行

(一社)大阪電業協会 辰井 裕二

当日は、本会事務局による「電設業界の紹介」に続き、盛永講師から、主に施工管理業務を中心とした出前授業を行いました。

施工現場で実際に使われた図面を投影した際には、多くの生徒が、身を乗り出して見聞きしている姿が印象的でした。

また、同校からは、毎年この時期に、本会会員企業が電気工事科生に対して、直接PRできる機会を設けていただいています。

質疑応答の際には、複数の生徒から「本当に電気工事の会社を目指しても大丈夫なのか」「新入社員研修がどのように行われるのか」「今までに一番やりがいを感じた仕事は何か」などの質問があり、その都度丁寧に回答しました。



今年度は、企業PRに加え、入社10年目までの社員の方にも参加いただき、体験談(入社のきっかけ、業務内容、今後の目標等)を語っていただきました。

最後の20分を質疑応答の時間としたところ、途切れることなく質問がありました。

質問は、新入社員教育の内容・期間から、会社のポリシーまで多岐にわたり、都度、企業側から丁寧な回答がありました。

授業終了後も、半数の生徒が教室に残り、企業参加者を質問攻めにしていました。

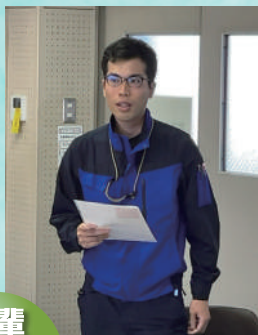
この光景を見られた先生から、後日「担任として、とても嬉しく思った」との感想をいただきました。

この日をきっかけに、電設業界への興味・関心が、確実に深まったのではないかと感じられた、有意義な2時間でした。

出前授業



盛永電気工業所 盛永さん

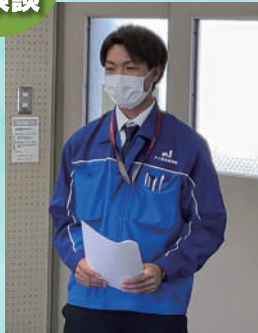


先輩社員の体験談

近畿設備 先川さん



浜田電気工業 山口さん



アイ電気通信 大土居さん

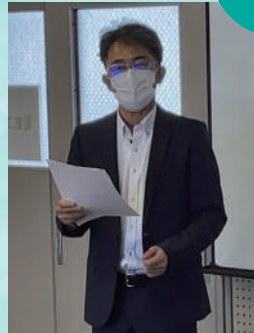


浜田電気工業 棕橋さん



アイ電気通信 高崎さん

企業PR



マルヤ電気 丸谷さん



近畿設備 藤林さん

出前授業の際には、参加生徒全員に、(一社)日本電設工業協会発行の業界紹介パンフレット「電設業界へようこそ」を提供しました。

本会では、引き続き、電気を学ぶ高校生へのキャリア教育ご支援に向け、微力ながら尽力してまいります。

あなたの輝ける場所がきっと見つかるはず



道廣講師によるセミナー風景



大阪電業協会では、これまで1月中旬から下旬に業界研究セミナーを開催してきましたが、就職活動の早期化を踏まえ、今年度は8月開催を選択しました。

人材部会では「夏休み開始までに学校を訪問・開催案内を行い、先生やキャリアセンターから学生に直接伝えていただく」ことが必須と考え、各校のスケジュールに合わせた訪問を行いました。

【当日の実施概要】

セミナー開始までの待ち時間を利用して、道廣講師から「就活検定」を案内いただきました。これは、大阪府オリジナルのWebツールであり、いくつかの質問に答えることにより、自身の特性や能力、向いている職種や業種等を診断してくれるものです。

後日「多くの学生が就活検定にチャレンジされた」と伺いました。

当日は、13時からの道廣講師のセミナーでスタートし、新しくなったインターンシップのことや、ガクチカ（学生時代に力を入れたこと）のポイントについてお話いただきました。

最後に「今日のセミナーを時間いっぱい活用することが、皆さんの変化のきっかけになったり、就活時のガクチカにも繋がる可能性があります」と伝えていただきました。

開催日時 8月26日(土) 13:00～17:10
開催場所 大阪産業創造館(大阪市中心区本町)
来場者数 69名

●4Fイベントホール (13:00～14:15) 就活セミナー

- 「インターンシップ・仕事体験・就活がドキドキからワクワクになるヒント!」
(大阪労働協会 道廣 茂樹 様)
- 「電気設備工事業界の概要と将来性」
(人材部会長 岩本 浩一)
- 「出展企業27社による1分PR」

●3Fマーケットプラザ (14:20～17:00)

- 企業ブース交流 (25分×5回)**
- 1～2回目 「新たな発見の2社」
(主催者が訪問企業を指定)
 - 3～5回目 「自由選択タイム」
(学生が訪問企業を選択)

続いて、岩本人材部会長から「電気設備工事業界の強みや魅力、将来性」について、実際に現場で行われていることに触れながら、できる限り平易な言葉でソフトに語りかけました。



受付風景

受付で渡される
「新たな発見の2社」シート

企業ブース交流「新たな発見の2社」

※当日出展している企業は、規模や業種とする分類が異なりますが、独自の強みや魅力を持っています。「失礼なく、企業訪問をしてほしい」との思いから、必ず以下に記載した「新たな発見の2社」を訪問してください。

企業ブースでは、人事担当者と直接話をすることが出来ます。

業界の仕組みや企業の特徴、面接のポイントなど、気になることでも聞いてみましょう。

訪問いただく「新たな発見の2社」

業種・業名	ブースNo
最初に訪問	株式会社〇〇〇〇 1
2番目に訪問	△△△株式会社 18



岩本講師によるセミナー風景

その後、出展企業27社による「1分PR」を実施し、各社が企業理念や独自の強みをアピールしました。学生の皆さんは、イベントガイドに掲載された「出展企業比較表」を逐一確認しながら、各社のプレゼンに耳を傾けていました。

14時20分から、企業ブース交流が始まりました。来場学生には、受付で「新たな発見の2社」シートを渡し、1～2回目は主催者が指定する企業を訪問していただきました。

3～5回目は、学生が訪問する企業を選択しますが、当然、どこに行こうか迷う人も少なからずいます。そんな学生には、大阪電業協会の腕章を付けた人材部会メンバーが声をかけ、一緒に訪問企業を考えるようにしました。

今回とても驚いたのは、学生の殆どが最後まで会場に残り、5社訪問されたことです。これは、1月開催と比べても特筆すべき滞在率であり、人材部会にとっても「新たな発見」となりました。



出展企業
1分PR風景



今回の結果次第では、業界研究セミナーの継続を懸念する声もありましたが、数の上では前回（2023年1月28日48名）を上回ることができ、何とか懸念を払拭できたのではないかと感じています。

次回開催に向けて反省点や改善点を整理し、更に進化した業界研究セミナーにしていきたいと思います。

企業ブース訪問風景



学生のアンケート回答から 「強く印象に残った言葉、聞いて良かった話」

- 求人のデータよりも、企業との相性を大切にされた方がよい
- ドキドキがワクワクになる瞬間に共感できる企業が、自分にあっている可能性が高い
- 電気設備工事は社会のインフラを支え、今後もなくならない仕事である
- 訪問したどの企業も「コミュニケーション能力が一番大切」と話していた



大阪電業協会そして会員企業各社は、電気設備工事業界に興味・関心を持つ皆さんを全力で応援します。

出展企業27社

(50音順)

アイ電気通信
旭電業
浅海電気
川北電気工業
川瀬電気工業所
旭日電気工業
近畿設備

キンコー
きんでん
栗原工業
クリハラント
三栄電気工業
サンテック
三宝電機

三和電気土木工事
昭和電業
住友電設
中央電設
朝陽電気
トーエネック
東海電設

日本電設工業
野里電気工業
藤井電機
藤井電気工事
HEXEL Works
八千代電設工業

特集

工事担当者補助のエキスパートに！

Interview

三宝電機株式会社
プラントプロジェクト室 大阪工務部

松永 里夏さん

Profile

2022年3月
大阪経済大学 経済学部
経済学科 卒業
2022年4月
三宝電機株式会社 入社

《保有資格》

第二種電気工事士
高所作業車（10m未満）
酸欠等危険作業（2種）

（聞き手：丸谷、田中（健）、小林）

入社理由を教えてください

実家が建築関係の仕事をしていることもあり、大学生の時に、作業員のアルバイトとして現場のお手伝いをしていました。駅のホームなどにある点字ブロックを敷設する作業でしたが、多くの職人さんたちと一緒に働き、ホームが改修されていく様（さま）を見て、とても達成感がありました。そして、私も形に残る仕事をしてみたいと考え始めた頃に、施工管理という仕事を知りました。

さまざまな業種の施工管理がある中で、電気工事を志したのは、電気が建物の根幹を成すものであると考えたからです。また、三宝電機に入社を決めた理由は、人事の方がとても親切で話しやすかったため、一緒に働きたいと思ったからです。加えて、女性の現場参入に関して、積極的な姿勢を感じました。



現在の業務について教えてください

工事部隊を補助する工務部という部署で、実際に現場に出て現場作業を補佐しています。主に、図面作成や発注業務の補助、その他現場事務作業を行っています。

補助業務ではありますが、現場の一員として、工程を先回りして考えることを念頭に置き、現場代理人や職人さんが働きやすい環境をサポートできるように、日々業務に取り組んでいます。



仕事をするうえで 心掛けていることはありますか？

挨拶の大切さをあらためて感じています。現場への配属初日のことですが、緊張のあまり工事関係者の皆さんとお話することができませんでした。

その日の帰り道、同僚や職人さんから大きな声で「さようなら」と声を掛けていただき、ずっと緊張がほどけました。それ以降、大きな声で挨拶することを心掛けています。

休日のリフレッシュ方法を教えてください

家にいるよりは外に出ることが好きで、友人とよくキャンプに行き、気分転換をしています。虫が少ない冬キャンプがおすすめです。

焚火を囲みながら星を眺めて談笑することがストレス解消です。家族旅行にもよく行き、温泉街に行ったらリラックスしています。

目標とする人は？

職場の先輩です。その方は向上心がとてもあり、視野が広く、私の疑問に思うことにも相談に乗ってくれます。探求心かつ向上心を持ちながら、仕事に取り組む姿に憧れています。



今後の目標と夢は？

近い将来の目標でいえば、まだまだ知識不足なところもありますので、経験や勉強を積み重ねることで、お客様からの要望にスムーズに応えられるようになりたいと考えています。

また、いつになるかは分かりませんが、結婚、出産を経験しても仕事を続けていきたいと考えています。会社からも、工務部の業態であれば復職は容易といわれていますので、公私ともに充実したワークライフバランスを実現したいと思っています。

建設業を目指す女性へひと言お願いします

私は、当初職人になりたいと思っていたのですが、作業においては腕力が求められるケースが多いため諦めていたところに、施工管理という職種に出会いました。

最近では、現場に女性用トイレや更衣室などもしっかりと整備されてきており、働きやすい環境が整ってきていると感じます。

ものづくりの好きな女性には、ぜひ挑戦してほしいと思います。

先輩社員 からのメッセージ

大阪本店 第一工事部
第一工事課

大森 将生 主任



率先して現場を引っ張る姿に頼もしさを感じます。経験不足を熱意でカバーして何事にも積極的に前へ進む姿勢は、これからも継続してほしいと思っています。

時には壁にぶつかることもあると思いますが、私をはじめ先輩社員に何でも相談してください。持ち前のリーダーシップを生かして、会社の顔になってほしいです。

人事部門 からのコメント



管理室 総務部
嘉納 秀造 部長



管理室 総務部 担当部長 兼
人事企画課
池田 英一郎 課長

三宝電機は社員の多様性を重視しています。文系・理系にかかわらず、社員が現場に立てるよう教育体制を充実させてきました。

現在では時代背景も鑑み、女性社員を現場で積極登用する教育基盤が確立しています。ものづくりに興味のある方は、どなたでも飛び込んでください。一緒にチームを作っていきましょう！

特集

お客さまを第一に、個性ある企業集団を目指す 富田電機株式会社

今回は、1946（昭和21）年3月1日創業以来「お客さま第一主義」に徹し、お客さまに安心と安全を届けて来られた富田電機株式会社様をご紹介します。

同社は長年お付き合いのあるお客さまが多く、24時間365日体制で電気・空調衛生設備等の修理・保守メンテナ

ンスを行っています。

お客さまから「気軽にご相談いただける会社」を目指し、社内においても若手がよりよい環境で働けるよう、風通しの良い職場作りを大切に考えておられる富田社長にお話を伺いました。
（奥村 記）

会社紹介



富田電機株式会社

- ◆会 社 名：富田電機株式会社
- ◆設立年月日：1967年5月1日
（創業1946年3月1日）
- ◆本社所在地：大阪府堺市堺区旭ヶ丘北町2-4-7
- ◆事 業 内 容：電気設備工事の設計・施工管理・施工・保守
- ◆HPアドレス：<http://www.tomitadenki.com>
- ◆代 表 者：富田 尚典
- ◆資 本 金：2,400万円
- ◆協会窓口担当：富田 尚典
- ◆社 員 数：45名

電気設備の設計・施工管理・施工・保守を主力とする会社です。工場・商業施設・事務所ビル・高速道路・学校・幼稚園・保育所・老健施設など、多様な建物の新築工事だけでなく、増設・改修・保守・修理にも対応しています。

中でも得意分野は、商業施設と事務所ビル。工場・商業施設のお客さまが多いため、24時間対応の修理・保守体制を整えています。

【キャッチフレーズ】

お客さま第一主義



富田電機
HP

【富田グループの施工体制】

富田電機株式会社

電気設備の設計・施工、施工管理業務

関連会社

テックエンジニアリング株式会社

給排水・空調換気設備施工、消防・建築設備点検
（※給排水設備は堺市上下水道の指定業者）

テックサービス株式会社

電気・消防設備メンテナンス、点検（24時間体制）

【沿革】

1946(昭和21)年3月1日
創業 富田電気商会
代表取締役 富田重利(初代)
1967(昭和42)年5月1日
設立 富田電気工事株式会社
1987(昭和62)年5月25日
社名変更 富田電機株式会社
2018(平成30)年5月16日
富田 尚典が4代目社長として代表取締役に就任

紹介したい竣工現場

工 事 名：光立鐵工所本社工場増築工事
工 期：2022年6月10日～2023年2月20日



規模・概要：構 造 鉄骨造（S造）
階 高 地上1階
延床面積 約1,000㎡
設備概要 工場

選 定 理 由

世界レベルの最新技術が生まれ、研究開発の拠点となる工場の増築工事に、当社の設計施工で対応しました。既設キュービクルの増設がありましたが、隣接する既設工場が稼働しており、電源供給を止めることができない機器があるなど難しい条件が重なる工事でした。

お客さまの要望に的確に応えるため、工程・安全・品質管理を綿密に計画し、細心の注意を払って施工しました。

当社の持てる力を存分に発揮し、お客さまにも満足していただき、無事竣工を迎えることができました。

社長インタビュー

貴社の強みを教えてください。

お客さま第一主義に徹し、創業以来の実績と信用を正しく継承し、さらなる技術とサービスの向上に努め、未来に誇れる仕事を継続しています。工場・商業施設・事務所ビル・高速道路・学校・幼稚園・保育所・老健施設の新築工事だけでなく、増設・改修・保守・修理にも対応することができます。

「お客様から何でも言っていただける会社でありたい」常にそう考えています。クレームは本来あってはならないことですが、ご指摘を頂ける事はありがたいと思います。対応が悪ければそういったお言葉もなく、信頼関係が失われることとなります。些細でも気になる点があれば、お聞かせ頂き改善に努めることで、より質の高いお仕事が出来ると考えております。

24時間稼働している工場などは、即日対応が求められます。それには、相当の技術力や経験、体制が不可欠であり、技術とサービス向上に努め、誠実にお客さまと向き合い、更に信頼を深められるよう心がけています。



代表取締役
富田 尚典

社員に求めることは何ですか。

常に技術とサービスの向上に努め、お客さまに信頼される人になることです。

「新入社員が辞めない会社になりたい」「若手社員が長く活躍できる、風通しの良い職場にしたい」との思いがあり、私自ら提案し、若手の会を立ち上げました。月に1度、若手主導で自由にテーマを決め活動しています。

若手社員同士、気軽に会話や相談をすることでお互いの理解が深まり、より良好な人間関係を築く効果が出てきていると感じています。

貴社が、今後目指すところを教えてください。

技術力が高く、お客さまに信頼され、何でも気軽に相談していただける会社を目指しています。

大阪電業協会に対して、今後何を求めますか。

電気設備工事業界に入ってくる人材を、業界全体で増やして育てることです。人手不足が深刻な問題となっている昨今、業界団体として取り組むべき喫緊の課題であると考えます。

就職を希望される方へ

業務内容：電気工事の営業・施工管理・設計・積算・工事・保守

営業範囲：近畿圏

入社後のバックアップ体制：

電気の事が分からなくても安心してください。社内教育や外部教育を受講いただき、資格取得をサポートします。

社員間のコミュニケーション：

レクリエーション活動、若手の会（若手社員の懇親会）といった親睦を深める場を設けています。業務だけでなく何にでも頑張る人を応援する会社です。

募集対象：年齢・学歴・経験不問

職種・仕事内容：

入社後、社内研修と各部署への仮配属で適性を確認し、本人の希望も確認したうえで、部署配属（営業・施工管理・設計・積算・工事・保守）

求める人物像：

まじめでコミュニケーション能力の高い方。報告・連絡・相談がしっかりできる方。落ち着いて行動できる方。



採用情報

先輩社員から ひとこと



横田 夏々美さん
工務部
入社2年目

私は、電気とは無関係な学部から富田電機に就職しました。全く知識がなかった私ですが、先輩方に助けられ、わずか半年で第二種電気工事士を取得することができました。実技試験では、仕事終わりなのにも関わらず丁寧な指導をいただき、合格することができました。

基本的には社内業務中心ですが、検査があれば、先輩社員に同行して現場へ向かい、資格以外の事も勉強中です。できることが増えてきた今、先輩方を少しでも手伝えることにやりがいを感じています。また、できないことがあっても一から教えていただき、日々成長を感じています。

女性は少ないですが、社風も良く、居心地のいい職場です。新入社員が入社してきたら、先輩方に支えられ成長できた私の体験を生かし、一緒に勉強していきたいと思っています。

これは、いいね!・・・「自慢大賞」発表

テーマ 「電気設備のある暮らし」「電気設備をつくる人々」「電気設備をまもる人々」

募集期間 4月1日～7月31日

第2回フォト自慢には、8名の方から10作品の投稿がありました。お気に入りのワンショットをご提供いただき、ありがとうございました。広報委員会メンバーによる審査結果を発表します。



2025大阪・関西万博の成功を願って

自慢者

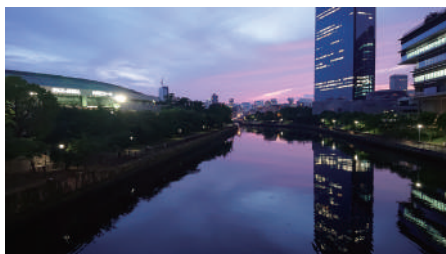
三栄電気工業(株)
岸川 希さん



自慢者
コメント

1990年、大阪の鶴見緑地で開催された「国際花と緑の博覧会（花の万博）」、当時の電力館でのワンショットです。燦爛と輝く灯は万博に華を添え、未来に明かりを灯しました。夢よ再び！

その他に
投稿いただいた写真をお
ひとりにつき1点
ご紹介いたします。



夏の夕暮れ

(一社)大阪電業協会 事務局
芝 貴美恵さん

コンサートの帰り、会場からの
ライトが漏れ、昼間の景色とは
違った素敵な雰囲気でした。



金色の塔

(株)きんでん 本田 龍太郎さん

ライトアップされた京都・東寺の五重塔です。光が金色に光って美しく、凛とした様子でした。



ネオン輝く戎橋

(株)きんでん 泉森 直人さん

大阪戎橋でのワンショット。観光客が戻り、活気に溢れた街並みが懐かしく感じ、思わず写真をとりました。ネオンの輝きがより一層美しく感じます。



大阪の宝石箱

浅海電気(株) 六間口 るりさん

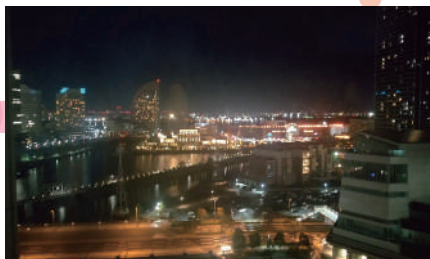
大阪上空から撮影しました。まるで「宝石箱やあ」



冬の淀屋橋のイルミネーション

日本電設工業(株) 大阪支店
山本 奈緒美さん

大阪の冬の風物詩と言えばこれ。もう言葉はいりません。



横浜みなとみらい

日本電設工業(株) 大阪支店 濱崎 由樹さん
クリスマス前日、街はにぎやかでしたが、私はホテルで静かにお食事。お部屋からの景色がとってもきれいで、ゆっくり堪能できました。



大川の夕暮れ

三栄電気工業(株) 山口 明子さん

今春、夕暮れ時に大川(大阪市北区天満)沿いを歩きながらの1枚です。次は船から夜桜を愛でるのもいいな、そう思いました。

あなたの自慢のショットを募集

テーマ「電気設備のある暮らし」「電気設備をつくる人々」「電気設備をまもる人々」

募集期間
と
結果発表

10/1~12/31
2024年3月号

応募
方法

右記QRコード、もしくは協会ホームページの「フォト自慢」コーナーから、お気に入りのワンショットを投稿してください。(ファイル形式はjpg、ファイルサイズ5MBまで)

応募はここから!



自慢大賞

応募作品の中から、広報委員会メンバーの「これは、いいね!」が一番たくさん集めた作品が「自慢大賞」となります。見事大賞に輝いた方には、商品券1万円を進呈します。

自慢 ルール

- ・おひとりでも何点応募していただいても構いませんが、ご自身が撮影した写真に限定してください。
- ・応募いただく際は、30~50文字で「ここ見て」と思うポイントを記載してください。
- ・応募後も作品の著作権は応募者にありますが、使用权は主催者が有します。
- ・投稿写真は、必ず被写体の承諾および使用許可を得てください。応募者と被写体およびその関係者の間で何らかの紛争が発生した場合、主催者は一切の責任を負いかねます。
- ・内容が右記に相当すると主催者が判断した場合、主催者は何ら通知などを行わずに、フォト自慢の対象外とすることができるとします。

- ①自慢ルールに反するもの。
- ②公序良俗に反し、または反する恐れのあるもの。
- ③第三者の著作権、肖像権その他の権利を侵害し、または侵害する恐れのあるもの。
- ④第三者を誹謗中傷し、またそのプライバシーを侵害するもの。また、その恐れのあるもの。法令等に違反し、または犯罪行為に結びつくもの。また、その恐れのあるもの。当フォト自慢の趣旨などに合わないとは主催者が判断したもの。
- ⑤当フォト自慢の適正な運営を妨げるもの。
- ⑥応募作品のデータが判読不能なもの。



会員の皆さまからの応募をお待ちしております。

試験分析設備における空調機更新工事

栗原工業株式会社 安全品質環境管理室
杉本 良太

1. はじめに

原油から精製された石油製品は、ガソリンや軽油といった燃料のみならず、容器や衣服等の原料としても我々は日常的に利用している。こういった石油製品の品質を維持するためには当然、精製した石油そのものの試験分析が必要になってくる。そういった製品分析する設備では、温度や湿度また外部からの遺物に対しシビアな条件が課されていることが多い。

今回は、その石油製品を試験分析する設備における空調更新工事である。当該設備の更新前の時点で30年経過し既に更新時期を越えており、補助装置も使用限界を迎えていた。また空調機出力、外気フィルターの除塵・除塩効果も低下し、当施設が要求する試験環境条件を満たすことができなくなっていた。そのため、空調設備の更新が行われることになった。

2. 設備機器概要

- 水冷式外気処理エアコン×2台
- 外気処理フィルターユニット
- 冷却塔
- 冷却水ポンプ
- 再熱ヒーター×5台
- 空調制御盤
- 室内温度制御盤×5面



写真1 空調制御盤



写真2 水冷式外気処理エアコン

3. 設計条件

■室内条件

夏 季: 26.0℃DB±2.0℃ 55.0%RH±15.0%
 中間期: 24.0℃DB±2.0℃ 55.0%RH±15.0%
 冬 季: 22.0℃DB±2.0℃ 50.0%RH±15.0%
 局所排気: 有り
 内 壁: RC 造

■室外条件

夏 季: 38.0℃DB 50%RH
 冬 季: -2.0℃DB 50%RH

■24時間 365日連続運転

■危険物、毒劇物及び有機溶剤取扱設備

■電灯と動力が同一トランスを使用

今回の空調機更新に伴い冷媒ガスが変更になる為、エアコン出力1馬力あたりの電気容量が増大してしまう問題が発生した。

しかし現状電灯と動力が同一トランスを使用している為、トランス容量の変更が容易ではない為電気容量を既存設備の仕様と同等以下に抑える必要があった。

今回新設する空調機は危険物を取り扱う設備の為、循環式ではなく一過式を採用した。一過式エアコンの場合、外気導入負荷が大きい割合を占める。

設備管理者からドラフトチャンバーの排気量を削減しても良いと了解を得た為、排気量を削減することで負荷の削減⇒電気容量の低下を図った。

4. 機器選定 (排気量の計算)

- ドラフトチャンバー排気量: 34,500m³/h
(送風機の定格風量合計)
- 建屋換気扇合計排気量: 1,500m³/h
- 室内容量: 3,000m³
- 加 圧 量: 5,000m³/h
- 削減後ドラフトチャンバー排気量: 30,850m³/h
- 必要外気導入量: 30,850+1,500+5,000=37,350m³/h

今回ドラフトチャンバー排気量を11%削減した。又、換気を効率的に行う為に一定の内圧を確保できるように加圧を計算に入れるようにした。

加圧量は室構造から換気回数1.7回/hで計算している。

5. 機器選定 (空調機能力決定)

- 建屋容積: 約3000m³
延べ面積: 約860m²
- 外気導入量: 37,350m³/h
- 建屋負荷: 113,000kcal/h
- 室内負荷: 47,000kcal/h
- 事務所エアコン: ▲52,000kcal/h

■外気導入負荷

顕熱: $37,350 \times 0.24 \times (38-26) = 107,568 \text{kcal/h}$

潜熱: $37,350 \times (0.021-0.012) \times 715 = 240,347.25 \text{kcal/h}$

■全体の負荷量

$11,3000 + 47,000 + 107,280 + 239,704 - 52,000 =$

$455,915 \text{kcal/h} \div 456,000 \text{kcal/h}$

■空調機能力

$456,000 \text{kcal/h} \div 3,000 \text{kcal/HP} = 152 \text{HP/h}$

建屋構造、面積、室内の機器から建屋負荷と室内負荷を左記の通りとしている。顕熱、潜熱を導き出すのに空気線図を用いている。

上記の計算から152馬力以上あれば空調機能力として十分である。そこで80馬力×2台 合計160馬力で空調機を選定した。更新前の空調機は100馬力+80馬力 合計180馬力であったことから20馬力出力を省くことができ、結果電気容量の低減となった。

6. 更新工事について

6.1 施工上の留意点

- ① 平日日中は日常業務の都合上屋内での作業は許可が出ない。
- ② 屋上への昇降手段が垂直梯子のみの為、屋上作業への資材運搬や人員の移動が困難。
- ③ 室内に重要な機器が多く、作業中に既設機器を損傷させない対策が必要。
- ④ 短納期工事で不慣れな作業員に依頼する必要がある、工場内安全規則をゼロから教える必要がある。

6.2 対策内容

- ① 夜間作業及び休日作業の許可を頂くことで昼夜交代制を導入、室内作業を効率的に行うことができた。また、材料加工等日中で行える準備作業は日中に行い、夜間作業をスムーズに行えるように効率化を図った。
- ② 作業用足場に加え小物資材の運搬及び人員移動用の階段足場を設置した。これにより人員の移動、荷物の運搬が容易に行えるようになった。



写真3 外部ステージ組立の様子

- ③ 床面及び机上全てにビニールシートを被せて埃等が被らないように養生を行った。機材直上での作業では養生用の架台を作成し、簡易なステージを作ること機材の損傷を防ぐことができた。ステージで行える為作業面でもやりやすい作業環境となった。



写真4 機材養生用架台設置状況

- ④ 当工場では1人KYが労働災害や設備事故を防ぐキーマンと考えており、1人KYを習慣的に行わせる雰囲気醸成されている。こまめなパトロールを実施し作業員に対して「今日の1人KYは何をしましたか？」と質問していくことで1人KYを積極的にを行う環境を構築していった。



写真5 新規入場者教育

7. おわりに

今回の工事は日中作業ができない上、工期も厳しい条件で行われた。ゆえに夜間作業、休日作業を導入した為、関係者各位に心身共大きな負担を強いることになってしまった。また不慣れな現場で作業された皆様には、複雑な規則に縛られてやり難く感じたと思われる。

その中、無事故無災害で当工事を完了できたことを関係者各位に改めて感謝すると共に、自分自身の施工管理能力、技術力向上の為、益々の研鑽に励んでいきたい。



歴史と文化が融合する街 『BE KOBE』

株式会社関電工 関西支店
井下 智仁



神戸と言えば、ポートタワー、異人館、旧居留地など「みなとこうべ」のイメージでしょうか。この街に生まれ大学時代まで過ごした私は、神戸の成長と魅力を身近に感じることができました。この記事では、さらに「こんな神戸知っとう？」的な観点から、神戸を紹介します。

歴史と文化

神戸は、古くから交易の要所として栄えてきました。兵庫津（今の神戸港）は、平安時代から鎌倉時代にかけて重要な港湾都市でした。平清盛は兵庫津の発展と関係があり、重要な拠点と位置づけ活動しました。＜写真①＞

その後、19世紀末の明治時代には神戸港が開港され、外国人居留地として発展しました。そのため、西洋の建物や風景が残されており、当時の雰囲気を感じることができます。＜写真②、写真③＞

その居留地の外国人が作ったスポーツクラブが、知る人ぞ知る神戸リガッタアンドアスレチック倶楽部(KR&

AC)。＜写真④＞

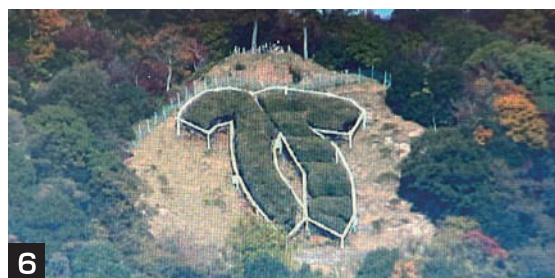
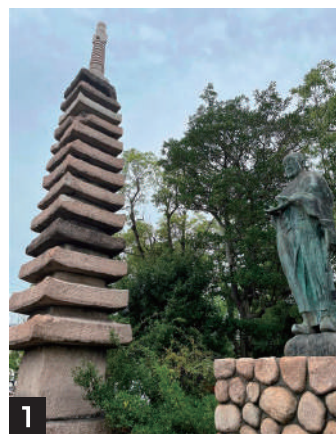
また、日本人が初めてボウリングをプレーした場所も神戸だそうです。＜写真⑤＞

自然環境

神戸は、市街地と山岳地帯が交錯する地形で、美しい景観を楽しむことができます。夜になると、六甲の山肌に電飾（神戸市章、錨、北前船）が灯り、シンボルとなっています。＜写真⑥＞

また、日本三大夜景のひとつ摩耶山掬星台から観る夜景は有名で、昔は100万ドル、今は1000万ドルと言われています。一度は来られた方もいるでしょう。

是非、車ではなく、レトロ・クラシック感満載のケーブルカーに乗って六甲山頂に登ってみてください。昭和の時代にタイムスリップしますよ。夏の暑さも忘れさせてくれる、自然に囲まれた心身のリフレッシュに最適な場所となっています。＜写真⑦＞



- ①清盛塚
- ②旧居留地
- ③北野異人館
- ④神戸リガッタアンドアスレチック倶楽部
- ⑤ボウリング発祥の地 記念碑
- ⑥神戸市章
- ⑦六甲ケーブル



食文化

神戸は、美味しい食べ物が豊富な地域としても知られています。高級な神戸牛や洋菓子、パンなど、市内には多くのレストランや飲食店があります。そういえば、日本一パンの購入量が多い都市でもあります。横浜の中華街をコンパクトにした感じの南京町<写真⑧>なども特筆すべきです。

瀬戸内海の海の幸や山の幸を使った料理は、その新鮮さと独自の味わいが魅力です。皆さんが良く食べている“かまぼこ”もなんと神戸が発祥の地だそうです。<写真⑨>

また、日本を代表する酒どころの灘五郷<写真⑩>は、日本酒生産量が国内全体の約25%を占めます。

イベントと観光名所

神戸では、さまざまなイベントが開催され、観光名所も多く存在します。例えば、“神戸まつり”や“神戸ルミナリエ”など、地元の祭りや冬のイルミネーションは、地域の活気を感じることができます。さらに、サッカーのヴィッセル

神戸のホームタウンでもあります。

市内には観光名所として知られる場所もあります。たとえば、太閤秀吉ゆかりの有馬温泉<写真⑪>や神功皇后が創建した生田神社<写真⑫>、勝海舟が設計した和田岬砲台など、歴史や文化に触れることができるスポットが点在しています。

まとめ

急ぎ足で神戸を紹介しましたが、幕末の開港以来、西洋文化の流入する日本の玄関として発展してきた街です。まだまだ知らない魅力の発見があると思います。1995年には阪神・淡路大震災によって壊滅的な被害を受けました。今はもうその跡形はほとんど見られませんが、メモリアルパークとして遺構が残っています。<写真⑬>

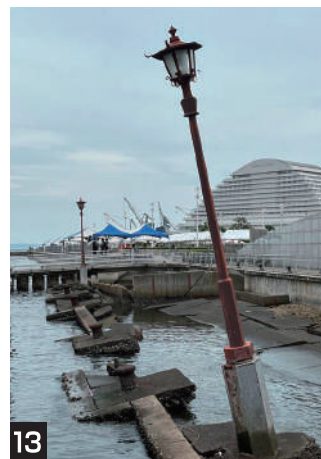
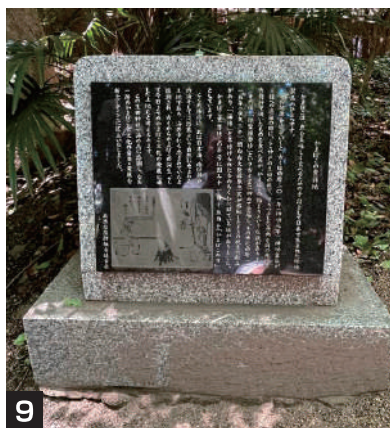
これから万博・IRが予定されている大阪市、京都市と合わせて京阪神圏の中心都市として活躍が期待される街です。神戸は私にとって特別な場所であり、ふるさとであり、誇りに思っています。



神戸市のホームページ
<https://www.city.kobe.lg.jp/>



神戸公式観光サイト
<https://www.feel-kobe.jp/>



⑧中華街
⑩灘五郷
⑫生田神社

⑨かまぼこ発祥の地 記念碑
⑪太閤の湯
⑬メモリアルパーク



私の西遊記

三栄電気工業株式会社
一瓢 秀次



2007年1月7日、単身、中国青島空港に降り立った。これが、私の西遊記の始まりである。当時は、こんなに長く、そして深い親交が続くとは、想像もしていなかったが、以来16年間に亘り、親密な関係が継続し、現在では、国内に23人の中国人技術者、中国現地（山東省臨沂市）にCADや見積入力要員として27人のスタッフを抱える陣容となり、中国の青島大学には三栄奨学金制度を設ける関係に発展した。今回は、この紙面をお借りして、私の西遊記を、ご紹介したい。

初めての中国人電気系大卒の採用

当時も、担当者要員としての大卒採用に苦労していた。そんな時に、中国の青島大学を卒業して、日本の大学で働いておられた張先生との面識を得た。張先生から「中国の大卒は、就職に大変、苦労している。」との話を聞き、そこから、とんとん拍子に話が進み「先生の出身大学の青島大学から採用しよう」ということになった。

いきなり学部長との面談に始まり、企業説明会に集まった青島大学電気工学系の学生は、100名近くに上り、大学側の期待の大きさと、学生の熱気に圧倒された。当時の中国は、既に世界の工場として発展のさなかで、工場労働者の需要は高かったが、大卒技術者のニーズは低く、大卒にとっては、就職難であった。また、当時の大卒初任給は、中国と日本では5倍近い格差があり、金銭的メリットが大きかったことが、その背景にあった。因みに、この時、説明会に集まった学生の一人が、張鳳林、現在の山東

省事務所の所長である。＜写真①、②＞

臨沂市について

弊社の山東省事務所は臨沂市に在する。臨沂市は、殆どの日本人にとって、馴染みのない都市であるが、人口1100万人超を有する中国でも十指に入る大都市である。儒教を説いた孔子とは歴史的なゆかりがあり、山東省は、中国の中でも、最も儒教の教えが定着していると言われている。弊社で多くを占める山東人は、確かに長幼の序や忠孝の意識も高く、日本人との親和性は高い。＜写真③＞

視察と称する遊覧記録

長い親交が続くためには、中々、仕事だけでは難しい。この随筆を西遊記と称した通り、“遊”のお話も披露する。先ほど、紹介した張所長は、仕事も良く出来るが、遊興にも中々の心得がある。

上海の美女軍団

いきなりで恐縮であるが、これは2015年に訪れた上海でのワンシーン。当時（今も？）は、某国からの美女軍団が外貨稼ぎに上海に出向き、このようなクラブを運営していた。歌も演奏もルックスも、プロフェッショナルで、日本の懐メロのリクエストにも、神対応、マツタケをふんだんに使った料理も堪能した。張所長は、日本人スタッフが訪中する際には、趣味？と実益を兼ねて、必ず下見に行くという歓待振りで、ナイトライフはいつも楽しい。＜写真④、⑤＞



①熱心に会社説明を聞く学生（白い服が張所長） ②面接風景
③関空から青島経由で、約5時間 ④ナイトクラブでプロ級歌声を堪能
⑤香りも味もボリューム満点松茸料理

旅順の二百三高地

2018年、日露戦争の激戦地、大連市近郊の旅順の「二百三高地」を訪れた。＜写真⑥＞なぜか、観光地として整備されており、日露双方併せて、3万人以上の死者を出した激戦地として知られているが、その悲惨さは、些かも感じさせなかった。驚いたことは、日本がロシアに勝利して、旅順港攻防の停戦条約を結んだ水師営が復元されていたこと。（古い写真は当時の写真、2列目、左から二人目が乃木大将。同場所で記念撮影）＜写真⑦＞

泰山挑戦 標高1500mの階段7000段

2019年、中国五岳の一つ、山東省の泰山、標高1500m、階段7000段に挑戦した。ユネスコの世界遺産にも登録されている泰山、中国人としては、一生に一度は登ってみたい山の一つとして知られている。事務所のある臨沂市から泰安市までの約200kmを、新幹線で移動。フルリクライニングする座席に大はしゃぎしながら泰安市へ、参加者一同、脱落者なく、登り切ったが、正直、相当にきつかった。＜写真⑧、⑨＞

青島大学奨学金の授与式

同2019年、青島大学の三栄奨学金の授与式に出席し、直接、目録を手渡した。以来、現在も継続しており、現時

点で、160名の学生に奨学金を授与しており、現在9名の青島大学出身者が在籍している。＜写真⑩＞

因みに張所長は青島大学出身で、彼の尽力により、奨学金が設立された。

最後に、外国人労働者について

これまで紹介した経緯により、多くの中国人技術者と現地スタッフを抱えるようになり、かつ、双方ともその要員は拡大中である。中国人技術者は、山東省事務所にて、大学（日本の旧国立二期校レベル）を卒業後、1年間のPCやCAD、積算、日本語教育（日本語検定2級が来日条件）の訓練を経て来日、日本で担当者として勤務、その定着率は90%を超える。また働き方改革を迫られている昨今、弊社にとって、担当者業務を支援する山東省事務所は、欠かせない存在となっており、お陰様で、月残業時間の平均はおよそ30時間に、年間の休日取得実績は110日に迫る。

中国の賃金上昇や、円安で、以前ほどの収入面での魅力は無くなったものの、アニメ文化や暮らし易い日本に対する憧れを抱く若者も、依然として多い。

コロナ禍で、2020年以降、中国に行けてなかった。今年は、現地スタッフとの再会を祝い、交流を深めながら、兵马俑（秦の始皇帝の墓）か、中国のシリコンバレーと言われる深圳を訪ねてみたい。私の西遊記は、まだ続きそうである。



6



7



8



9



10

- ⑥二百三高地
- ⑦水師営の今（左）と日露戦争当時（右）旅順停戦条約（1905年）の記念撮影。
中央左が乃木希典大将、
右がアナトーリー・ステッセリ中將
出典：ウィキメディア・コモンズ
（Wikimedia Commons）
- ⑧フルリクライニングの新幹線
- ⑨泰山登り口で、背景に階段が延々と続く
- ⑩奨学金を授与した学生たち、
前から2列目、緑のスーツの女性は
青島大学副学長、同列左端から2番目が
張所長

理事会だより

第562回理事会

日 時 3月16日(水) 14:45~15:50
場 所 マイドームおおさか 8F 第1・第2会議室
(大阪市中央区本町橋2-5)

第1号議案 各委員会事業報告

【総務委員会】

1. 2023年度 事業計画
2. 第70回 通常総会
6月13日(火) ホテル阪急インターナショナル
3. 2023年度会員台帳作成
4. 電気設備工事スキルアップ助成金申請結果
今年度申請者数143名に対し、判定の結果143名に交付
5. 電気設備工事業界入職促進助成制度(会員企業従業員対象)の申請依頼

【経営委員会】

1. 新規入会：大和計装㈱
2. 2023年度 事業計画
3. 青年部会の活動報告
(1) 事業報告
大阪府内児童擁護施設への図書カード贈呈
3月15日(水) 159名
(ひとり1,500円、合計238,500円)
(2) 50周年記念誌
3月28日から順次発送予定

【技術・技能委員会】

1. 第51回 電気工事士技能競技大会
10月26日(木) エディオンアリーナ大阪
2. 第28回 積算技術講習会
4月19日(水) エル・おおさか 南ホール
3. 第28回 積算競技大会
5月17日(水) エル・おおさか 南ホール
4. 2023年度事業計画

【労務・安全委員会】

1. 2023年度 新入社員研修会
4月5日(水)、6日(木) エル・おおさか 南ホール
2. 第51回 安全大会
6月30日(金) 建設交流館
3. 2023年度事業計画

【広報委員会】

1. 2023年 事業計画
2. 2022年度 下期出版部会開催結果報告
3. 会報(執筆依頼、フォト自慢応募依頼)
4. 電気工学系大学生現場見学の開催計画
5. 大阪府疑似しごと体験動画制作結果の確認

【中小部会】

1. 2022年度 事業計画進捗状況
(1) 人材育成事業
1) 1級電気工事施工管理技士資格一次検定

講習：受講者16名

- 2) 退職者を減らす退職者防止策：取り組み事例の発表 近畿設備㈱

(2) 経営力強化事業

- 1) 国の政策講習(助成金の申請、国の新規施策への対応支援)
 - 2) 社内業務の効率化：積算業務基礎講習会 他
2. 中期目標(22年度~24年度)に基づく23年度事業計画

【資材部会】

1. JECA FAIR 2023 第71回 電設工業展
5月24日(水)~26日(金)
インテックス大阪 3・4・5号館
2. 会員企業見学会
11月10日(金) 見学先選定はこれから
3. 2023年度 事業計画

【人材部会】

1. 2023年度 事業計画
2. 電気設備工事業界研究セミナー(1月28日)開催結果、反省点と課題
3. 府内工業系高校教員との意見交換(2月21日)開催結果、反省点と課題
4. 2023年度府内工業系高校への会員企業紹介訪問(参加企業募集)

第2号議案 2023年度事業費予算計画

2022年度実績が判明した時点で、2023年度予算(正味財産増減計算書内訳表)を作成し、次回理事会で説明予定

第3号議案 事務局職員給与改定

第4号議案 役員の辞任に伴う職務代行者選任

労務・安全委員会 南 幸男理事の辞任に伴い、中央電設㈱ 岡田 康彦氏を職務代行者(理事代行)として選任

第5号議案 辞任役員・専門委員特別表彰

総務委員会 専門委員	
河西 慎也 住友電設㈱	4年4ヶ月
技術・技能委員会 専門委員	
國松 透 住友電設㈱	5年2ヶ月
寺田 正一 ダイダン㈱ 大阪本社	4年8ヶ月
広報委員会 専門委員	
森 宣夫 日本ファシリオ㈱ 大阪本店	6年2ヶ月

第6号議案 専門委員任命

広報委員会 森 宣夫専門委員の後任として、日本ファシリオ㈱ 大阪本店の平尾 彰宏氏を推挙

第7号議案 その他

網崎役員選考委員長に指名された選考委員の発表

業務報告

第51回 電気工事士技能競技大会
10月19日(木) → 10月26日(木) 日程変更

第563回理事会

日 時 5月15日(月) 14:45~15:05
場 所 大阪産業創造館 6F 会議室A・B
(大阪市中央区本町1-4-5)

第1号議案 各委員会事業報告

【総務委員会】

1. 辞任役員特別表彰
第4号議案で説明
2. 第43回 地区協議員・諮問委員合同会議
3. 第70回 通常総会
6月13日(火) ホテル阪急インターナショナル
総会後の懇親会についても、通常開催の予定
4. 2022年度 決算(大阪電業協会、日本電設工業協会 関西支部)
5. 2023年度 収支予算(大阪電業協会、日本電設工業協会 関西支部)
第2号議案で説明
6. 事務局職員の賞与支給
第3号議案で説明
7. 電気設備工事スキルアップ助成金(高校生対象)の交付
前回理事会以降、22名の追加申請あり
事務局で審査のうえ、送付予定(合計165名)

【経営委員会】

1. 新規入会：(株)Kishida
2. 専門委員候補者の推薦
第5号議案で説明
3. 西日本高速道路株式会社との懇談会(2月15日)開催結果
4. 青年部会の活動報告
2023年度 年次総会 5月12日(金) ホテルグランヴィア大阪

【技術・技能委員会】

1. 積算技術講習会
4月19日(水) エル・おおさか 南ホール
参加者 26社 48名
2. 積算競技大会
5月17日(水) エル・おおさか 南ホール
3. 第51回 電気工事士技能競技大会(10月26日開催)
(1) 一般の部準備状況
1) 4月14日(金) 課題案(1回目) 仮組み実施
会場：三和電気土木工事(株)
2) 5月12日(金) 課題案(2回目) 仮組み実施
会場：三和電気土木工事(株)
(2) 高校の部ヒアリング訪問結果
事務局訪問結果、今年度の参加校数は4校~6校
指導教員の転勤、生徒数の減少により、参加は難しいとの意見多数(6校)

【労務・安全委員会】

1. 第51回 安全大会
6月30日(金) 建設交流館8階 グリーンホール
安全衛生優良事業場表彰
申請 24社 評価書添付 24社

発注機関から評価通知書が発行されない工事件名は、表彰対象外に変更

2. JECA FAIR 2023 第71回 電設工業展
・都道府県協会が実施する「学生のJECA FAIR見学会」に係る事業
兵庫県、奈良、滋賀県の3電業協会が実施予定
・大阪関西万博PRブースの設置
万国博覧会協会 機運醸成局より出展予定、ブース設置場所は5号館

【広報委員会】

1. 2023年度 大阪電業協会行事における広報活動業務担当(案)
2. 電気工学系大学生現場見学会(準備スケジュール、開催候補現場)
「NTT都市開発 UD御堂筋ビル新築工事」現場を見学先候補とする
3. 府内工業系高校対象 電気系卒業予定者の進路調査
4. 2023 JECA取組みコーナーへの出展
大阪電業協会の取組み紹介は、昨年開催した第50回 電気工事士技能競技大会開催結果(パネル4枚)と入職促進動画(大電協制作動画と大阪府制作の疑似しごと体験動画)

【中小部会】

1. 2023年度事業計画
(1) 経営力強化事業
国の政策講習
・「建設業・設備業に関連したインボイス制度」講習会
5月10日(水) 参加者 15名
・1級電気工事施工管理技士講習会を対象とした助成金申請手続き説明会
3月29日(水) 参加者 4社 4名
2. 部会長交代
5月中小部会において、新部会長として旭電設(株) 橋本社長を選任
同月経営委員会に諮り、承認を得た

【人材部会】

1. 大阪府内工業系高校(17校)への会員企業紹介訪問
参加表明企業(16社)の意向、学校訪問日程を確認
2. 大阪府内工業系高校教員および大学電気系学科教員との意見交換
日本電設工業協会会員大会終了後の開催準備開始となるため、12月以降の開催を検討
3. 大学生・専門学校生対象 電気設備工事業界研究セミナーについて
本年1月28日セミナーの参加学生減少(48名)もあり、開催時期を変更
8月26日(土) 大阪産業創造館

第2号議案 2022年度大阪電業協会収支決算および監査報告

第3号議案 事務局職員賞与改定

第4号議案 辞任役員特別表彰

労務・安全委員会 理事
南 幸男 中央電設(株)

6年

第5号議案 専門委員任命

経営委員会 笠井 善仁専門委員の後任として、中央電設(株)の吉年 竜太郎氏を推挙

第6号議案 役員の辞任に伴う職務代行者選任

広報委員会 坂本 暢彦理事の辞任に伴い、ダイダン(株) 大阪本社 林 拓司氏を職務代行者(理事代行)として選任

第7号議案 その他

役員選考委員会において選定された役員候補者について、出席理事全員が了承
通常総会に上程する

業務報告

主な行政通達について報告

第564回理事会

日 時 6月13日(火) 16:20~16:30
場 所 ホテル阪急インターナショナル 5F
秋桜・南天の間(大阪市北区茶屋町19-19)

第1号議案 会長、副会長、常任理事、専務理事の選任

会 長 (代表理事)

上坂 隆勇

副会長

坂崎 全男、横井 正温

常任理事

告野 満彦、佐藤 守良、森 博明、嶋田 雅景、早坂 稔

専務理事

土井 俊明

第2号議案 役員の業務分担

役割の委嘱(本会報4ページのとおりに)

第565回理事会

日 時 7月21日(金) 14:00~14:45
場 所 帝国ホテル大阪 3F 鶴の間
(大阪市北区天満橋1-8-50)

第1号議案 各委員会事業報告

【総務委員会】

1. 辞任役員・専門委員の特別表彰
第2号議案で説明
2. 第70回 通常総会(6月13日 ホテル阪急インターナショナル) 結果
総会出席者 129社(うち、委任出席46社)
懇親会参加者 118名
3. 第30回 大阪府建設業暴力追放推進大会
9月1日(金) 建設交流館8階 グリーンホール
4. 電気設備工事業界入職促進助成制度の申請状況および審査結果
申請者 16名(審査の結果、全員支給要件に該当)

5. 2024年 新春賀詞交歓会(日程、会場)
帝国ホテル大阪(1月16日)に決定

【経営委員会】

1. 大阪電業協会 防災協定連絡網の更新
役員改選に伴い防災協定連絡網を更新して大阪府へ届出予定
2. 「分離発注実施状況調べ」の調査
日本電設工業協会 関西支部管下6電業協会は、昨年の状況から変化なし
3. 公共工事発注機関との意見交換(日程、議題)
4. 青年部会の活動報告
(1) 2023年度年次総会
5月12日(金) ホテルグランヴィア大阪
出席者 66社(うち、委任出席22社)
(2) 2023年度女性向け研修会
9月21日(木) ハートンホール大阪

【技術・技能委員会】

1. 第51回 電気工事士技能競技大会(10月26日開催)準備状況
(1) 一般の部
官民合同 課題「事前検討会」
7月7日(金) 三和電気土木工事(株)
- (2) 高校生の部
教員技術講習会
7月12日(木) 住友電設(株) 西島事業所

【労務・安全委員会】

1. 安全衛生優良事業場表彰 官民合同審査委員会
6月6日(火) 大阪電業協会
申請件数 24社(全件表彰要件に該当)
2. 第51回 安全大会
6月30日(金) 建設交流館8F グリーンホール
内 容 会員企業安全活動の取組紹介
住友電設(株)、栗原工業(株)
安全衛生優良事業場表彰 24社
参加者 207名
3. 2023年度 登録電気工事基幹技能者認定講習会
10月28日(土)、29日(日)
エル・おおさか 南ホール
4. 2024年度「新入社員研修」日程
2024年4月8日(月)、9日(火)
エル・おおさか 南ホール

【広報委員会】

1. 府内工業系高校対象 電気系卒業予定者の進路調査(結果報告)
生徒数減少に比例して、就職者数もやや減少傾向にある中、会員企業就職者数の減少が目立つ
2. 第30回電気工学系大学生現場見学会(準備状況)
9月8日(金) NTT都市開発UD御堂筋ビル新築工事
3. 電気工事士技能競技大会(高校への見学案内)
専門委員による訪問または、メールによる案内を継続
4. 会報秋季号(2023年9月発行 No.175)出版部会報告
・若手女性担当者紹介 三宝電機(株)
・会員企業紹介 富田電機(株)

【中小部会】

1. 人材育成事業
 - (1) 1級電気施工管理技士資格取得集中講習
 - ・2023年度 一次試験対策講習会
16名受講 受験結果 12名合格 合格率75% (全国平均40%)
 - ・二次試験対策講習会
9月23日～10月7日の各土曜日 計3日
募集定員16名(すでに満了)
2. 経営力強化事業
 - (1) 国の政策講習
 - ・7月10日(月) 1級電気施工管理技士取得講習
会参加企業への助成金申請説明会開催
3. 新たな成長への関係創り
 - (1) 部課長クラス意見交換会
8月4日(金) 大阪電業協会 会議室
テーマ：安全第一は現場のコミュニケーション
から～ヒューマンエラーをなくそう～
講 師：河内 理恵 様(有限会社アプローチ代表
取締役 あいさつコンサルタント)

【資材部会】

1. JECA FAIR 2023 第71回 電設工業展(5月24日～
26日)開催結果
来場者数 3日間合計 80,687人
2. 会員企業見学会
11月10日(金)
見学先候補を2ヶ所に絞り調整中

【人材部会】

1. 大学生・専門学校生等対象 電気設備工事業界研究セ
ミナー(8月26日開催)
 - (1) 出展企業募集結果
募集数27社のところ28社の申込あり、1社落選
 - (2) 就活セミナー
講 師 道廣 茂樹 様(前回に引き続き)
タイトル インターンシップ・仕事体験・就活が
ドキドキからワクワクになるヒント!
 - (3) イベント告知
学校(電気&機械就職担当教員、理系&文系キャ
リアセンター)へのPR

訪問PR対象校：大学24校、高専6校、専門学校
6校

来場目標：前回の来場大学生(2023年1月28日
24名)を最低ライン

2. 大阪府内工業系高校への会員企業紹介訪問
訪問済17校の訪問結果を確認
3. 出前授業実施報告
 - ・都島第二工業高校：5月16日(火) 7名
講 師：岩本部長
テーマ：「電気工事について一緒に学ぼう！」
 - ・生野工業高校：6月9日(金) 21名
講 師：岩本部長
テーマ：「就職の心構え」「電気工事について一緒に
学ぼう！」

第2号議案 辞任役員、専門委員特別表彰

会 長		
前田 幸一	(株)きんでん	8年
経営委員会 常任理事		
網崎 雅也	(株)きんでん	3年
経営委員会 専門委員		
笠井 善仁	八千代電設工業(株)	2年
労務・安全委員会 理事		
坂口 隆富美	エクシオグループ(株) 関西支店	3年

第3号議案 その他

- ・2025年日本国際博覧会協会からの周知依頼
タイプA海外パビリオン(参加国が独自に建設するパビ
リオン)に対する施工協力要請
- ・2023年度行事予定の日程変更
賀詞交歓会
2024年1月17日(水) から1月16日(火)に変更
大学生等業界研究セミナー
2024年1月から2023年8月26日(土)に変更
大学生現場見学会
2023年11月から9月8日(金)に変更

業務報告

1. 行政通達
建設業法施行規則等の一部改正に伴う技術者資格の
取り扱い

会 員 往 来

2023年春季号発刊以降に連絡をいただいた会員企業の往来情報

新規入会

《入会日》	《社名》	《代表者名》	《所在地》
2023年4月1日	大和計装(株)	木村 展久	〒578-0965 東大阪市本庄西2-2-3 TEL.06-6748-3467 FAX.06-6748-3468
2023年5月16日	株Kishida	岸田 和明	〒564-0037 吹田市川岸町1-24 TEL.06-6319-2768 FAX.06-7504-5394

移転

《変更日》	《社名》	《所在地》
2023年4月1日	有吉電機工業(株)	〒599-8242 堺市中区陶器北420-2 TEL.072-235-0777 FAX.072-237-7700
2023年9月18日	三栄電気工業(株) 大阪支店 (社屋建替のため、一時移転)	〒530-0037 大阪市北区松ヶ枝町7-22 (電話番号・FAXとも変更なし)

事業所名変更

《変更日》	《新事業所名》	《旧事業所名》
2023年4月1日	株ETSホールディングス インフラ・ソリューション事業本部	株ETSホールディングス ソリューション事業部

代表者の変更

《変更日》	《社名》	《新代表者》
2023年4月1日	旭日電気工業(株) 大阪支店	沼田 正寛
2023年4月1日	株弘電社 大阪支店	江川 勝彦
2023年4月1日	株SAITO 大阪営業所	辻野 義彦
2023年4月1日	ダイダン(株) 大阪本社	北村広外志
2023年4月1日	第一電機工業(株) 大阪支店	香川 大輔
2023年4月1日	中央電設(株)	岡田 康彦
2023年4月1日	藤井電機(株) 大阪本社	藤井 大祐
2023年4月1日	米沢電気工事(株) 大阪支店	高山 邦史
2023年6月5日	阪神施設工業(株)	休齋 智史
2023年6月8日	トーヨー電気工事(株)	田尻 淳
2023年6月23日	エクシオグループ(株) 西日本本社	田中 幸治

電話番号・FAX番号変更

《変更日》	《社名》	《変更電話番号・FAX番号》
2023年4月1日	株ETSホールディングス インフラ・ソリューション事業本部	FAX.050-3730-4952 (電話番号は変更なし)
2023年6月1日	西日本電気システム(株)	TEL.06-6317-3286 (FAXは変更なし)



株式会社Kishida
代表取締役 岸田 和明



株式会社Kishida



- ◆ 本社所在地 吹田市川岸町1番24号
- ◆ 設 立 2010年9月
- ◆ 事業内容 電気工事業
- ◆ 代 表 者 岸田 和明

- ◆ ホームページ <https://kishida0921.com/>
- ◆ 資 本 金 500万円
- ◆ 社 員 数 42名

《キャッチフレーズ》
笑顔になれる企業を目指す

《会社紹介》

当社は、22万ボルトを超える特高圧から低圧まで、幅広い工事を取り扱っています。また、日本国内はもちろん、世界各地での案件を受注しています。現在はベトナムにおける会社設立を計画中であり、地域にとらわれずに新たな挑戦を進めています。

《当社の強み》

当社の強みは、他社には負けない技術力を保有している点です。競争が激化する中で、これからもより一層技術力を高め、価値ある技術力を提供し続けることで、お客さまに安心と信頼を感じていただけるよう精進してまいります。

《社員に求めること》

「継続は力なり」という言葉にあるように、課題に直面した際にも、決して諦めずに努力し続ける姿勢を持つことが大切だと考えています。そのため、社員に対しても、まずは10年続けてみてほしいと思っています。

《当社が目指すところ》

他社が取り組んでいないことに挑戦し、新しいことに積極的に取り組むことで、私たちは他社にはない特色のある企業を目指しています。

《大阪電業協会に求めること》

他社との繋がりを通じてより広い視野と豊かな経験を得て、共に成長していけることを期待します。

電気設備工事業界の魅力紹介動画

一般社団法人 大阪電業協会 製作



SWICH ON

～ボクらのmiraiとdenkiのチカラ～

大阪電業協会では、電気工事の仕事に少しでも興味のある高校生等に、たくさんの魅力を伝えたいとの思いで、動画「SWICH ON ～ボクらのmiraiとdenkiのチカラ～」を制作しました。

- 「街のランドマークに自分の仕事を残したい
／入社4年 若き電気工事士」(7分)

→ 若手電気工事士の経験談や思いを収録

- 「ビル建設現場に密着
～よくわかる電気工事のしごと～」(24分)

→ ビル新築現場の着工から竣工までの
電気工事工程を収録



こちらのQRコードから、ぜひ視聴ください。

総合就業支援拠点 OSAKAしごとフィールド 製作



超時空異業種体験記

～タイムリープ・ワーカーズ～【#8 建設業編】

大阪府では、人材ニーズが高い建設・製造・運輸関連分野の仕事の魅力を広く発信するため、仕事体験ドラマ「超時空異業種体験記(タイムリープワーカーズ)」の配信を開始しています。

全10話中、第8話は「電気工事の現場にタイムリープ」する内容です。大阪電業協会 会員企業が、撮影協力しました。(9分)

ストーリーを楽しむながら、男女2人の主人公とともに、各業界の仕事内容や、やりがいを知ることができます。



こちらのQRコードから、ぜひ視聴ください。

2023年度 下半期主要行事予定

(一社)大阪電業協会、(一社)日本電設工業協会 関西支部

行 事	日 程	場 所
◇ 日本電設工業協会 会員大会	10月12日(木)	帝国ホテル大阪
◇ 第51回電気工事士技能競技大会	10月26日(木)	エディオンアリーナ大阪 (大阪府立体育会館)
◇ 登録電気工事基幹技能者認定 講習会	10月28日(土) ～29日(日)	エル・おおさか 南ホール
◇ 職長教育	11月15日(水) ～16日(木)	大阪電業協会 会議室
◇ 実技講習会 シーケンス制御の基礎	11月21日(火) ～22日(水)	きんでん学園
◇ 大阪府都市整備部住宅建築局 公共建築室設備課との意見交換会	11月27日(月)	大阪電業協会 会議室
◇ 会員企業見学会	11月30日(木)	TOA ナレッジスクエア (宝塚市)
◇ 近畿地方整備局営繕部との 意見交換会	12月 5 日(火)	国民會館 武藤記念ホール
◇ 実技講習会 シーケンス制御の基礎	12月21日(木) ～22日(金)	きんでん学園
◇ 実技講習会 受変電設備の概要と停電・復電操作	2024年1月9日(火) ～10日(水)	きんでん学園
◇ 賀詞交歓会 永年勤続者表彰式	2024年 1月16日(火)	帝国ホテル大阪



知っク! 情報

国や地方自治体が発信している情報を、
どれだけご存知ですか？



公益財団法人
大阪産業局
O.B.D.A. OSAKA BUSINESS DEVELOPMENT AGENCY

中小企業お役立ち情報

～ 大阪産業局から、中小企業の皆様に成長と発展に役立つ情報をお届けいたします ～

2023.
9月号
[No.47]

まもなく始まります! インボイス制度。(2023年10月1日開始)

登録申請期限 10月1日(日)から登録を受けるためには、いつまでに登録申請書を出す必要がある?

➡ 9月30日(土) までに 申請書を提出する必要があります。

e-Tax	窓口提出	郵送
9月30日の23:59:59までの受付	9月29日(金)の閉庁時間(17:00)まで	9月30日の通信日付印のあるものまで

9月30日までに申請書を提出した場合は、制度開始日(2023(令和5)年10月1日)までに登録通知が届かなかった場合でも、同日から登録を受けたものとみなされます。

免税事業者の登録申請手続き(経過措置)

制度開始日後であっても、免税事業者が2023(令和5)年10月1日から2029(令和11)年9月30日までの日の属する課税期間中に登録を受ける場合は、登録を申請する際に登録希望日(申請書提出日から15日以降の希望する日)を記載し、その日に登録を受けたものとみなされます。

10月1日までに登録番号の通知が届かない場合

売手の対応	① 事前にインボイスの交付が遅れる	② 通知を受けるまでは登録番号の	③ 通知後に既に交付した請求書等との関連
①～③のいずれか	旨を先方に伝え、 通知後にインボイスを交付する	ない請求書等を交付し、 通知後に改めてインボイスを交付し直す	性を明らかにしたうえで、インボイスに不足する登録番号を書類やメール等でお知らせする

買手の対応 売手から登録番号のないインボイスを受領したのち、登録番号のお知らせ等が届かないまま申告期限を迎えた場合は?

➡ 事前にインボイス発行事業者の登録を受ける旨の確認ができたときは、仕入税額控除可能です。

事後的に交付されたインボイスや登録番号のお知らせを保存することが必要です。保存できなかった場合、翌課税期間において仕入税額控除を調整することとして差支えありません。

仕入税額控除の特例(経過措置) 一定規模以下の事業者が行う少額取引について、帳簿の保存のみで仕入税額控除が可能(「少額特例」)

基準期間(個人事業者は前々年、法人は前々事業年度)の課税売上高が1億円以下又は特定期間(個人事業者は前年の1～6月の期間、法人は前事業年度の開始の日以後6月の期間)における課税売上高が5,000万円以下の事業者が2023(令和5)年10月1日から2029(令和11)年9月30日までの間に行う課税仕入れについて、税込み1万円未満のものについて、一定の事項を記載した帳簿のみを保存することでインボイスの保存がなくても仕入れ税額控除が可能

インボイスの交付対象時期 インボイスの交付義務が生じるのはいつの取引から?

➡ 10月1日(日)の取引から 以下の日が10月1日以降になる場合、交付義務が生じます。

モノの販売	出荷日、相手方の検収日など、引き渡しの日として合理的な日	サービスの提供	物の引渡しを要する場合は、目的物の全部を引き渡した日 物の引き渡しを要しない場合は、役務の全部を完了した日
-------	------------------------------	---------	--

インボイス制度特設サイト

インボイス制度のより詳しい情報や国税庁が行っているオンライン説明会の動画、申請手続きに関するQ & Aなどが掲載されています。

インボイスコールセンター

インボイス制度に関する一般的な質問を受け付けています。

☎ 0120-205-553 (9:00～17:00 土日祝を除く)

(個別の相談は所轄の税務署へお電話のうえ、面接日時等をご予約ください)



インボイス制度への対応関連の補助金

IT導入補助金(デジタル化基盤導入類型)

インボイス対応に活用可能! 安価な会計ソフトも対象となるよう、**補助下限額が撤廃**されました!



小規模事業者持続化補助金

免税事業者から適格請求書発行事業者に転換する事業者について、全ての枠で**補助上限額に50万円を上乗せ**

インボイス制度対応のための取引先の維持・拡大に向けた専門家(税理士、公認会計士、中小企業診断士等)への相談費用も補助対象です。



会員諸変更届

(西暦) 年 月 日

一般社団法人 大阪電業協会 御中

会員名 _____

〔1. 会員名 2. 代表者 3. 協会連絡担当者 4. 住所 5. 電話番号 6. FAX番号〕が
下記の通り変更になりましたのでお届けします。
(変更箇所を○で囲んでください。)

旧	
新	
変更年月日	
備考	

※代表者・連絡担当者の役職もお書きください。
※代表者・連絡担当者にふりがなをつけてください。

(一社)大阪電業協会 T E L 06-6363-4077
 F A X 06-6363-4079

※この用紙をコピーしてご使用ください。

キ
リ
ト
リ
線

会報リニューアル後、4回目の発刊となりました。本秋季号もカラー写真やイラストを多く用いて、会員の皆さまに興味を持っていただける内容になっております。多くの記事を投稿いただきましたので、その一端をご紹介します。

第70回通常総会では、8年ぶりの会長交代があり、上坂新会長のもと新体制のスタートとなりました。青年部会はフレッシュなメンバーへ、また、中小部会はさらなる発展を願って、新体制のスタートです。

秋季号の2大特集、若手女性担当者紹介では、三宝電機株式会社の松永さんを取材させていただきました。「カタチに残る仕事をしたい!」という思いから、日々、現場作業・施工管理の補佐業務に奮闘されています。表紙も飾っていただきました。笑顔が最高です。

会員企業紹介では、富田電機株式会社の富田社長にインタビューをさせていただきました。お忙しい中ありがとうございました。会社一丸となって、キャッチフレーズの「お客さま第一主義」に取り組まれている姿が印象的です。

第2回フォト自慢では、8名の方から10作品の投稿をいただきました。広報委員会メンバーによる厳選なる審査の結果、自慢大賞を発表しております。引き続き、2024年3月号(春季号)におきましても、あなたの自慢ショットをお持ちしております。(P31)

最後になりますが、本秋季号の発行にあたり、ご多忙の中で投稿をいただきました方々に厚く御礼申し上げます。引き続き更なる会報充実に向け、皆さまのご協力とご支援をよろしくお願いいたします。

(丸谷 記)



会員企業限定

あなたの特技を会報に掲載してみませんか?

- ◆漫画やイラストが得意な方
- ◆絵画や書道が得意な方
- ◆コラム(文章)を書くのが得意な方
- ◆収集家の方(趣味で何かを集めている方)
- ◆日曜大工(DIY)が得意な方
- ◆ペットをたくさん飼っている方
- ◆業務内外を問わず、資格をたくさん持っている方

自薦、他薦、どちらでもOKです。協会事務局(電話:06-6363-4077
メール:webmaster@osdenkyo.or.jp)まで、ご連絡ください。
内容を確認後、事前連絡の上、当方より取材に伺います。

編集委員(広報委員会)

担当副会長	横井正温	専門委員	内橋史和
常任理事	早坂稔	//	田中晋策
広報委員長	一瓢秀次	//	丸谷良美
理事	//	//	須戸清光
//	井下智仁	//	田中健太郎
//	植谷信之	//	熊迫仁士
//	松井克彦	//	小林健一
//	林拓司	//	奥村武央
			平尾彰宏

季刊会報

発行所 一般社団法人 大阪電業協会



秋季号(175)

大阪市北区野崎町9番8号

永楽ニッセイビル5F

TEL.(06) 6363-4077

FAX.(06) 6363-4079

発行日 2023年9月29日

Eメール webmaster@osdenkyo.or.jp

ホームページ https://www.osdenkyo.or.jp

発行者 広報委員会

印刷所

株式会社三友社

大阪市北区東天満2丁目7-19

TEL.(06) 6881-1795

魅力ある電設業界の
未来のために



一般社団法人
大阪電業協会